Select EYE pro

# NS-3110WRMS 取扱説明書

**セット品のカメラはペアリング済です。リセットやペアリングは不要です。**



困ったときはこちら

お手元で映像 / 録画 / 再生をご確認いただくまで配線や設置をしないでください。

設置時、電波状況を必ずご確認ください。( 参照：P37 ワイヤレスカメラの状況 )

一週間に一度、メンテナンスのため再起動を行ってください
再起動方法は、P34 のログタウンをご覧ください

【ご注意】 スマートフォンのアプリを登録する際は、カメラ本体に貼付されている QR コードを読み込まないでください。( 参照：巻末 -2 ～ )

日本セキュリティー機器販売

MV：3.8.4.8M 対象
Ver.20261023 ㊂ 2

# 目次


はじめにお読みください ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3-7
録画時間の目安・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3
注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P4-5
よくある症状に関して ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P6-7
安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P8-9
必ずお読みください・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P10-14
設置環境警告 / パッケージ内容 ・・・・・・・・・・・・・・・ P15
オプション品 / 必要に応じて別途ご準備ください ・・・・・・ P16
モニターについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P17
モニター画面上のアイコンについて ・・・・・・・・・・・・・ P18-20
カメラについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P21
モニター、カメラの電源を入れます ・・・・・・・・・・・・・ P22
手動追加について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P23
右クリックメニュー、システム設定について・・・・・・・・・ P24
右ｸﾘｯｸﾒﾆｭｰ(Ⓐ画面を分割 ) について・・・・・・・・・・・・・ P25
右ｸﾘｯｸﾒﾆｭｰ(Ⓑﾋﾞﾃﾞｵ再生 )[ｽﾏｰﾄ再生 ] について ・・・・・・・ P26-27
バックアップ (Ⓑﾋﾞﾃﾞｵ再生 ) について・・・・・・・・・・・・ P28
右ｸﾘｯｸﾒﾆｭｰ(ⒸⒿｶﾒﾗ設定 ) について ・・・・・・・・・・・・ P29-32
右ｸﾘｯｸﾒﾆｭｰ(Ⓓｼｽﾃﾑ設定 ) について ・・・・・・・・・・・・ P33
右ｸﾘｯｸﾒﾆｭｰ(ⒺCHｿｰﾄ) について ・・・・・・・・・・・・・・ P33
右ｸﾘｯｸﾒﾆｭｰ(ⒻⓂﾃﾞﾊﾞｲｽ診断 ) について ・・・・・・・・・・ P39(P33)
右ｸﾘｯｸﾒﾆｭｰ(ⒼⓁﾈｯﾄﾜｰｸ) について ・・・・・・・・・・・・ P36-P39(P33)
右ｸﾘｯｸﾒﾆｭｰ(Ⓗﾛｸﾞﾀﾞｳﾝ) について ・・・・・・・・・・・・・ P34
(Ⓓｼｽﾃﾑ設定 )Ⓘ一般設定について・・・・・・・・・・・・・・ P34-35
ファームウェアのアップグレード ・・・・・・・・・・・・・・ P35
(Ⓓｼｽﾃﾑ設定 )Ⓙカメラ設定について ・・・・・・・・・・・・・ P36
(Ⓓｼｽﾃﾑ設定 )Ⓚ日付 / 時刻について・・・・・・・・・・・・・ P36
(Ⓓｼｽﾃﾑ設定 )ⒼⓁﾈｯﾄﾜｰｸ設定 ( 有線ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ) について・・・・ P36
(Ⓓｼｽﾃﾑ設定 )ⒼⓁﾈｯﾄﾜｰｸ設定 (ﾜｲﾔﾚｽｲﾝﾀｰﾈｯﾄ) について・・・・ P37
(Ⓓｼｽﾃﾑ設定 )ⒼⓁﾈｯﾄﾜｰｸ設定 (ﾜｲﾔﾚｽｶﾒﾗ) について・・・・・・ P37
(Ⓓｼｽﾃﾑ設定 )ⒼⓁﾈｯﾄﾜｰｸ設定 (ｶﾒﾗﾘﾋﾟｰﾀｰ) について ・・・・・ P38
(Ⓓｼｽﾃﾑ設定 )ⒼⓁﾈｯﾄﾜｰｸ設定 (ﾈｯﾄﾜｰｸｻｰﾋﾞｽ) について・・・・ P38 ※使用しません
(Ⓓｼｽﾃﾑ設定 )ⒻⓂデバイス診断について・・・・・・・・・・・ P39(P33)
(Ⓓｼｽﾃﾑ設定 )Ⓝストレージ設定 (HDD フォーマット ) について P40
(Ⓓｼｽﾃﾑ設定 )Ⓞアカウント /APP について ( パスワード変更 )・ P41
(Ⓓｼｽﾃﾑ設定 )Ⓟヘルプとサポートについて・・・・・・・・・・ P42
(Ⓓｼｽﾃﾑ設定 )Ⓠ出荷時設定について・・・・・・・・・・・・・ P42
工場出荷時に戻した後は、初めの設定を行います・・・・・・・ P43-45
巻末：設置方法、増設カメラの追加、アプリの設定方法、保証書


本書のイラスト、画像、図は、全てイメージになります。
ご了承ください。

# はじめにお読みください　録画時間の目安

カメラ設置手順：カメラとモニターを３０ｃｍ以内に置き、電源を入れ映像が出るかを確認します。
次に設置予定の場所にカメラを置き、映像が映るか・電波強度が十分にある（４０以上※）かを確認後、設置してください。アダプターは、必ず室内に設置してください。
※[ デバイス診断 ]>[ その他の診断結果 ]>「状況」の数値になります。

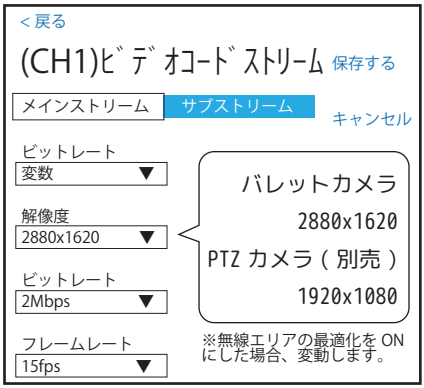
**【録画時間の目安】**

（単位：時間）

| カメラ台数 / 記録媒体容量 | | 1台 | 2台 | 3台 | 4台 | 5台 | 6台 | 7台 | 8台 | 9台 | 10台 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| HDD　1TB | 4MP・5MP | 1,170 | 585 | 390 | 292 | 234 | 195 | 167 | 146 | 130 | 117 |

※表記録画時間は、連続録画で上書き設定の場合の上書きまでの録画保存時間です。（本製品は、上書きのみです。）
※撮影対象や環境条件によって録画時間は大幅に変動します。
（常に動きのある映像を録画する場合は録画保存時間が大幅に短縮されます）

※本製品のモニターの解像度は、1920x1080p になります。




カメラ設定>ビデオコードフロー設定

初期パスワードは 888888 です。すぐパスワードを変更してください。
右クリック>システム設定>アカウント /APP>アプリのダウンロード画面中央の一番下にパスワードの変更 (P41 参照 ) があります。

※パスワードをお忘れの場合は有償修理になります。パスワードは大切に保管してください。

・こちらの機器は介護等や犯罪等の防止をお手伝いするものであり、安全を保証するものではありません。このような目的で使用中に発生した損害について弊社は責任を負いかねます。
・こちらの機器は犯罪等を防止することを目的とした製品ではありません。これによる事件・事故および損害の発生などについて、弊社は責任を負いかねます。ご了承ください。
・こちらの機器は介護等の監視用ではありません。これらの目的で生じた事件・事故および損害などについて、弊社は責任を負いかねます。ご了承ください。
・こちらの機器は無線通信を利用した商品であるため、混信や電波干渉により映像が映らない、録画されない等が生じることがあります。これによる事件・事故および損害の発生などについて、弊社は責任を負いかねます。ご了承ください。
・こちらの機器は仕様及び外観は改良のため予告なく変更される事がありますのであらかじめご了承ください。
・スマートフォンアプリ EseeCloud の有料サービスの利用によって、お客様及び第三者に生じた損害においては、弊社の故意又は過失に起因する場合を除き、弊社は責任を負わないものとします。

# はじめにお読みください　注意事項

このたびは、リピーター機能付ワイヤレスカメラセットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、本書をお読みになった後は、いつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。

## ご使用前の注意事項

【リピーター機能を使用される場合】

◆あらかじめ本体 NVR( モニター ) とカメラやリピーターは、お手元で電源を入れ、リピーター設定を行ってから設置してください。　→電波が途切れた状態でのリピーター設定はできません。

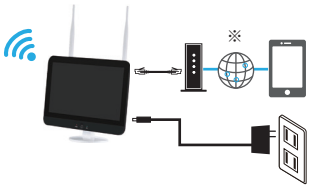
【カメラを増設される場合】**無線の場合はカメラの間隔を 5m 以上とってください。**
◆カメラ台数に反比例して録画保存時間は減少します。
　→カメラ 4 台を接続した場合、録画保存時間はカメラ 1 台と比べ約 1/4 になります。
◆リピーターを設定しないカメラは、必ず 5m 以上離して設置してください。
　◆必ず本体 NVR( モニター )30cm 以内で映像、録画を確認した後に、設置してください。
　→設置場所によっては電波が途切れ、映像が映らない場合があります。
※本機はカメラ 10 台までペアリングが可能ですが、カメラ 5 台以上接続した場合、メニュー動作の遅延、録画再生の遅延・コマ飛びなど NVR に負荷がかかり処理に時間がかかる場合がございます。
◆同機種のカメラのみリピーターが可能です
　→リピーターはバレットとバレット、PTZ と PTZ、バレットと PTZ はできません

【ワイヤレス電波について】
◆電波の最大到達距離は、オープン ( 障害物がない場合 ) で 100m、障害物 ( 金属製のドア、鉄骨、土壁など ) のない木造建物の場合で約 0 ～40m です。特に設置時は映像が映っても、後においてカメラ周辺の電波環境が変化した場合は、電波到達距離が短くなりカメラ映像が映らなくなる場合もあります。この場合は、カメラの位置を変更するか、リピーター機能 ( 親機 1 台に対し子機 1 台推奨 ) を使用して電波環境が長くなる経路をお試しください。
※同機種のカメラ、もしくはリピーターを使用します。
◆電子レンジなど高周波を発信する機器や、まれに Wi-Fi 通信機器との電波干渉がおこる場合があります。その場合は、原因となる機器から離して設置してください。
◆夜間の暗視映像は、夜間ノイズの影響で画質が低下します。
※電波状況により設定が反映されない場合がございます。その場合は、カメラと NVR( モニター ) を近づけるか、有線で接続して設定してください。

無線接続 (Internet は Wi-Fi・有線接続 ) で電波が届かない場合は、
有線 LAN 接続 (Internet は有線接続のみ ) でご使用いただけます。

※インターネットで遠隔監視する場合は、必ず光固定回線をご使用ください。
ホームルーター等モバイル回線は、不安定なためご使用いただけません。



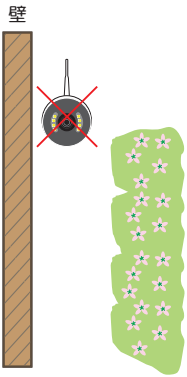



ハブを使って LAN 接続 (100m 迄 ) する場合は、木造建築以外でもご利用いただけます。

※木造建築以外の建物の場合、電波が届く距離は極端に短くなります。

# はじめにお読みください　注意事項

【赤外線照射器について】
◆本製品は夜間の暗視撮影を可能とするため、カメラ表面に赤外線照射器を搭載しています。
赤外線 LED の寿命は、約 6,000 時間です。( 環境によって大きく前後します。)




◆夜間の暗視映像が全体的に白くなったり、NVR( モニター ) 中央部分に白いリング状のものが映りこむ場合は、設置個所の照度が不足しているか、赤外線の到達距離内に反射物がない場合です。

◆カメラに近接した反射物 ( 壁面、手すりなど ) がある場合は、撮影箇所が暗くなるか、全体的に白っぽくなりますので、カメラの設置場所を変更してください。

◆夜間 NVR( モニター ) 内に白い糸状のものが映る場合がありますが、照射された赤外線が空気中の塵などの浮遊物に反射している現象です。

◆夜間設置場所の明るさによっては、暗視ノイズが入る場合があり昼間の映像に比べてぼやけます。

【HDD( ハードディスク )、microSD カードについて】
◆振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。

◆熱源となる機器の上に置かない。急激な温度変化 ( 毎時 10℃以上の変化 ) のある場所では使用しないでください。
→結露 ( 露つき ) の原因となります。

◆録画、再生、メニュー操作中、バックアップ、アップグレードなど、データ取得、通信中などの動作中に電源を抜かないでください。

◆本機を移動するときは、電源を安全な方法で切ってください。
右クリック>[ ログダウン ]>[ 電源オフ ]>メッセージ「データ保存に成功しました。電源を切ってください。」を確認してから本機のDC12Vより電源プラグを抜いてください。その後ACアダプターをコンセントから抜いてください。

◆本機を再接続するときは、HDD、microSD カード ( バックアップ用 ) の故障を防ぐためアダプタのプラグを抜いてから 1 分以上待ち、もう一度挿してください。

◆HDD の交換や取付は、メーカーにて対応させていただきます。( 有料 )　また、microSD カード ( バックアップ用 ) を抜き差しされる際は、電源を安全な方法 ( 上記記載手順 ) で切り、静電気や湿気に充分注意して交換してください。

◆何らかの原因で HDD、microSD カード ( バックアップ用 ) が故障した場合、データを修復することはできません。
本製品または接続製品に保存されたデータの棄損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。
HDD、microSD カードは、長期間のデータ保存を保証するものではありません。重要なデータは、別の記録媒体などへバックアップすることをおすすめします。

# はじめにお読みください　よくある症状に関して



■センサーライトの点灯について (P19 参照 )
夜間センサーライトを点灯したい場合、設定したいカメラの [ 画像設定 ]
＞暗視モードを [ センサーライト※] に設定し、赤外線が出た状態で動きを検知すると光ります。
※初期設定
センサーライトを消して夜間暗視のみにする場合は、 [ 画像設定 ]
＞暗視モードを [ 暗視時赤外線 ] に変更します。

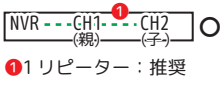


■ペアリングできない・映像がうつらない (P22 参照 )
NVR( モニター ) とカメラの距離を近づけて電波を拾い映像が出るかをお確かめください。それでも出ない場合は、カメラ電源の抜き差し、アンテナの接続をご確認ください。また、それでも映らない場合は、再度ペアリングを行ってください。
また NVR のアンテナが完全に立っているかを確認してください。アンテナが立っていない状態の場合、電波感度が大幅に減少します。リピーター機能を使用しないカメラを複数台設置する場合カメラとカメラを 5m 以上離して設置してください。電波の届きにくい環境の場合は NS-AD74( 別売り ) でアンテナ部を室内に引き込んで設置してください。また NVR は机の上や棚の上など少し高い位置に設置してください。



■再生時の映像の不具合、録画・再生ができない
ワイヤレスカメラの特性上、電波状況により映像品質が大幅に変動します。
電波状況が悪いとライブ映像や録画映像が静止したり、早送り / 映像の飛び / 誤検知 / 警報音の遅延などが発生する可能性があります。
カメラの電波状況を確認するかリピーター設定をして電波を安定させてください。

【リピーター機能】




❶1 リピーター：推奨







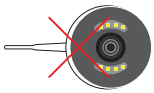
❸1 台目のカメラから 1 台リピートし、さらにもう 1 台リピートする。
：有線接続を推奨します



■録画・再生・バックアップができない
この製品は常に上書き録画をします。万一録画やバックアップができない場合は、記録媒体の HDD や MicroSD カードのフォーマットをお試しください。
※フォーマットをすると全録画データが消去されます。ご了承ください。
認識されずフォーマットも不可能な場合は故障が考えられます。ご購入店にご相談ください。



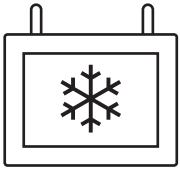
■映像が白黒になる。カメラが赤くなる。
カメラのセンサーが暗さを検知すると、カメラが赤外線を照射します。そのため白黒映像になり、レンズの近くの赤外線 LED が赤く光って見えることがありますが故障ではありません。



■検知しない・センサーが反応しない
カメラのフードを傾けたり、横向き・下向きにして設置している場合は、正しい向きに設置しなおしてください。
**フードが真上を向き、レンズが水平より下を向くように設置してください。**



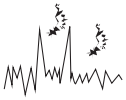

■再起動する
自動で不定期に再起動されます。ウォッチドッグ ( システム異常時に自動で再起動する機能 ) が働いています。故障ではありません。頻繁にある場合は、HDD が故障している可能性があります。NVR( モニター ) 本体に接続中の電源を抜き、販売店までご相談ください。



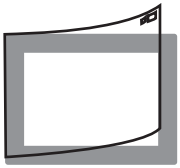
■フリーズして操作できない
マウス操作をしても反応が無い場合は、本体が自動で再起動する可能性があります。そのまま数分間お待ちください。それでも反応が無い場合は、本体の DC12V より電源を抜いて強制的にリセットをします。30 秒後に再び本体の DC12V に電源を接続してください。



■ライトが光らない・反応しないという症状
カメラ周りが明るかったり、対象物が遠すぎる場合は、上記の症状になります。カメラ周りも暗く、対象物が 5m 程度の場合は、下記の設定をご確認ください。
対象のカメラを単画面にします。 [ 画像設定 ] > 暗視モードの [ センサーライト ] をご確認ください。
右クリック >[ カメラ設定 ] > インテリジェント検出がオンになっているかをご確認ください。
人物のみに反応させたい場合は、[ インテリジェント検出設定 ] >「人検知」にチェックを入れてください。また、[ アラーム期間設定 ] が正常に設定されていることを確認ください。



■音声にノイズがはいる、ハウリングする ( モニター音量の調整 )
環境によっては、NVR( モニター ) 音量が大きいと音割れします。また、NVR( モニター ) とカメラの距離が近すぎるとハウリングします。環境に応じて NVR( モニター ) の音量を調整してください。
右クリック>[ システム設定 ]>[ 一般設定 ]>「音量」の調整を行ってください。
画面上のスピーカーアイコンは、音量の調整が可能です。( 音量 0 の場合音は出ません )



■映像に気泡がみえる
液晶画面に貼られている保護シートを剥がしてご使用ください。

**※全ての AC アダプターは防水防滴仕様ではありません。AC アダプターを屋外で使用しないでください。**

< 定期点検のお願い >

HDD( ハードディスクドライブ ) や MicroSD カード ( バックアップ用 ) は消耗品です。

HDD は約 2 ～ 3、年を目安に、microSD カードは約 1 年を目安に定期的に修理・交換することをおすすめします。

◎新しい HDD および MicroSD カードのフォーマットは、本機 NVR( モニター ) で行ってください。

※HDD 修理の前に、あらかじめ必要なデータを MicroSD カードでバックアップしてください。

## 必ずお読みください　安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただくにあたり、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。内容をよく理解して本文をお読みください。

### 絵表示について

| | |
|---|---|
| **警告** この警告事項に反した取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性があることを示します。 | **禁止** してはいけない内容です |
| **注意** ここの注意事項に反した取扱いをすると、人が傷害または物的損害を負う可能性があることを示します。 | **実行** 実行しなければならない内容です |

### ⚠ 警告

**■分解・改造・修理はしない**

禁止

火災、感電の原因になります。

**■異常な状態で使用しない**

( 発熱、発火、発煙、異臭、異音がする ) 火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグや AC アダプターを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

**■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V 以外での使用はしない**

たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。

**■雷が鳴ったら本体や AC アダプターに触れない**

感電の原因になります。

**■AC アダプター、コードなどを破損しない**

( 傷つける、加工する、無理やり曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を乗せる、加熱するなど ) 傷んだまま使用すると火災、感電、けがの原因になります。電源プラグや AC アダプター、コードなどの修理は販売店にご依頼ください。　※AC アダプターは屋内専用ですので、屋外コンセントに挿入しないでください。

**■水をかけたり、ぬらしたりしない**

火災、感電、けがの原因になります。

**■AC アダプター、コードに水をかけたりしない**

感電の原因になります。ぬれた場合は、すぐに電源プラグや AC アダプターを抜いて販売店にご相談ください。

**■医療機器の近くで使用しない**

医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。

**■低温・高温・高湿度の場所に設置しない**

40℃以上の高温または高湿度、0℃以下の低温 NVR( モニター )、-10℃以下の低温 ( カメラ ) の場所に設置しないでください。動作不安定や故障の原因となります。

### ⚠ 注意

実行

◇**機器の重量などを満たす強度で設置する**・・・・・落下などにより破損やけがの原因となります。

◇**取り付けや配線を行う場合は必ず電源を切る**・・・感電の原因となります。

# 必ずお読みください　安全上のご注意

## ⚠ 警告

実行

◇異物が入ったときは使用を中止する

火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグや AC アダプターを抜いて販売店にご相談ください。

◇落としたり、破損したときは使用を中止する

そのまま使用すると火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグや AC アダプターを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

◇電源プラグや AC アダプターは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

◇電源プラグや AC アダプターのほこりは定期的にとる

プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災、感電の原因になります。電源プラグや AC アダプターを抜いて、乾いた布でふいてください。

## ⚠ 注意

禁止

■不安定な場所や振動の多い場所には設置しない

( ぐらつき、傾きのある場所 ) 落下などにより破損やけがの原因になります。

■湿気の多い場所、結露が発生しやすい場所に設置しない

( 風呂場、台所や水まわり ) 結露しますと電子部品の誤作動、故障、劣化などの原因になります。温度差により結露 ( 水滴 ) が発生しやすくなります。

■高温になる場所に保管しない

( 直射日光の当たる場所、車のトランク、ダッシュボードなど ) 機器の変形、電子部品の誤作動、故障、劣化などの原因になります。

■ヒーターなどの熱器具の近くに設置しない

コードが溶けて火災、感電の原因になります。

■埃・油の多い場所に設置しない

火災、感電の原因になります。

■機器に重いものを置いたり引っ掛けたりしない

落下物などにより破損やけがの原因となります。

■コードを引っ張らない

電源プラグや AC アダプターを抜くときはコードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となります。

■付属のコード以外の電源コードを使用したり、余った電源コードで延長しない

映像が映らなくなったり、火災・感電の原因となります。

■電子レンジの近くで使用しない

無線通信への電磁妨害が発生します。

■心臓ペースメーカの近くで使用しない

ペースメーカの動作に影響を与える場合があります。

# 必ずお読みください

## 電波について

無線に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局 ( 免許を要する無線局 ) および特定小電力無線局 ( 免許を要しない無線局 ) 並びにアマチュア無線局 ( 免許を要する無線局 ) が運用されています。

電波最大到達距離

電波最大到達距離の見通し100m は、周囲に電波の障害物や電磁波ノイズが少ない屋外における見通し環境での実測結果です。木造の建物での電波到達距離 20m ほどですが、カメラ ( 送信機 ) と受信機の間に障害物 ( 金属製のドア、鉄筋コンクリート、鉄骨、モルタル壁、土壁、金属線入りのガラス、断熱材 ) ユニットバスなど金属を使用している壁材 ) などがあると、電波を通しにくくなるため、電波の届く距離は短くなる場合があります。電波の到達距離は使用環境・設置環境により異なります。

その他のご注意

本製品は 2.4GHz( ギガヘルツ ) の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器 ( 電子レンジ、無線 LAN 機器など ) が使用していますので、電波の干渉により、本機や他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。本機は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容に注意してください。

●電子レンジから距離を離して設置してください

目安：2 ～ 3m 以上　電子レンジなどを使用中は映像や音声がとぎれることがあります。

●無線 LAN 機器 (WiFi ルーター、AV 機器、WiFi を使用した PC など ) を使用している環境で本機を使うと、無線 LAN 機器の動作に大きな影響を与えることがあります ( これらの無線機器は電源を入れた状態で電波を発信しています )。

●無線機器の映像信号は設置環境や気温・天候などに影響を受ける場合があります。

## 設置環境からの影響について

ご使用の際、下記の影響を複合的に受けた場合、機器の仕様 ( 耐久性 ) の限度を超える場合があります。設置の際に配慮をお願いします。

・直射日光などの影響
・夏の高温などによる影響
・降雨、強風、突風、台風などによる影響
・冬の低温、湿気、結露などによる凍結、積雪などによる影響
・塵、ほこり、土、砂などによる影響
・海風などによる塩害の影響
・虫や動物、またそれらが出す有機物 ( 糸、毛、抜け殻、糞、尿、体液 ) による影響
・熱源などによる影響
・調理場、工場、特殊環境による液体や気体などによる影響
・その他機器に有害な影響を及ぼすもの

## プライバシー、肖像権について

本製品の設置や使用は、ご使用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮の上行ってください。

## その他

本製品は、電波法に基づき工事設計認証を受けていますので、以下の行為を絶対におこなわないようにお願いします。

・分解や改造
・本製品に貼り付けてあるラベルをはがしたり、改ざんなどの行為
・日本国外での使用。

## 必ずお読みください

●本製品は、監視防犯をはじめさまざまな映像を録画する事を目的とした装置ですが、すべての映像を監視する事を保障したものではありません。
機器の不具合によって映像が録画されていない場合、弊社および販売店では責任は一切負いません。あらかじめご了承願います。
●本製品は事故が起きた時の検証の補助として使用することもできますが、法的証拠として効力を保障するものではありません。
●本製品で録画した映像は、場合によっては被撮影者のプライバシー権利を侵害する事があります。映像を活用する場合は注意してください。撮影した映像に関するプライバシートラブルなどに関しまして弊社は一切の責任を負いません。
●HDD および MicroSD カードは消耗品です。振動、外的衝撃などの物理的耐久性、電源の入り切り、停電からの復旧による突入電流などによる電気的耐久性が低く、永久的に使用可能な媒体ではありません。長期使用により録画エラーが発生しやすくなり、寿命に至ります。大切な録画データを破損、損失させないためにも機器周辺温度を適温に保ち、HDD 約 2 年、MicroSD カード約 1 年を目安に交換することをおすすめします。

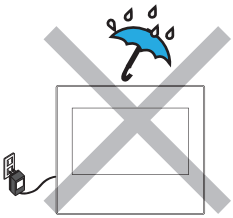
### NVR( モニター )、HDD、MicroSD カード、AC アダプター取扱上の注意

本製品は、カメラ本体のみ防滴機能がございますが、NVR( モニター )、AC アダプター、AC コードの接続部分等は、防水防滴機能がございません。必ず室内でご使用ください。

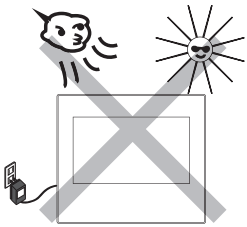
使用中に HDD および MicroSD カードが異常に熱を持ったり、膨張したり、液漏れしたり、異臭や煙などを発した場合は、直ちに使用を中断し、販売店にご相談ください。なお、上記のような症状がみられた場合は、以後絶対に使用しないでください。

設置、保管場所にご注意ください。直射日光の当たる場所や炎天下の車内、火のそば、ストーブの近くなどの高温になる場所や、風呂場、洗面所、台所などの湿度の高い場所での使用や保管をしないでください。

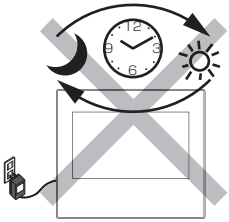
保管に際しては、常温で湿気の少ない場所に置いてください。本製品の廃棄は、お住いの自治体で定められている方法で正しく行ってください。



屋外での使用



過酷な環境



長期に亘る放置

### Select EYE pro シリーズの無線技術について

当製品は 2.4GHz 帯を使用した「高度化小電力データ通信システム」で電波法に基づく基準認証を受け、総務省令で定められた [ 技適マーク ] を取得しております。

| | | |
|---|---|---|
| 工事設計認証番号 | NS-310WRB バレットカメラ | R 222-251116 |
| | NS-31WRM NVR( モニター ) | R 220-J11942 |
| | NS-311WRPTZ PTZ カメラ (ｵﾌﾟｼｮﾝ) | R 219-259097 |
| | NS-RP3 リピーター (ｵﾌﾟｼｮﾝ) | R 220-J12644 |

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
QR Code is a registered trademark of DENSO WAVE INCORPORATED in Japan and in other countries.

## HDD、MicroSD カードについて

一般的に HDD、MicroSD カードは消耗品として位置づけされており、長時間の保存としては十分な媒体ではありません。必要なデータ ( 証拠映像など ) は他の記憶媒体にもバックアップを取っていただくことをおすすめします。また録画データは、こまめに再生してご確認いただきますようお願い申し上げます。※HDD：約 2 年、MicroSD カード：約 1 年を目安に交換をおすすめします。

万一故障や不具合が発生し、HDD のデータ損失や機器損失があった場合、その補償について弊社では責任を負いかねます。予めご了承ください。( 推奨 MicroSD カード：高耐久 128GB まで )

※本書の M カード、TF カード、メモリカードは、全て MicroSD カードを指します。

## 以下のような症状は故障ではありません

夜間撮影について

◦暗所撮影の赤外線機能は若干の個体差があります。

◦夜間撮影時は昼間の映像に比べてノイズが多く、被写体や周囲の明るさで映像品質が異なります。

アンテナの向きの説明

◦設置場所の電波の状態が不安定な場合は、機器の設置位置を移動したり、カメラと NVR( モニター ) のアンテナの向きを揃える等、アンテナを調整する方法をお試しください。

・カメラと NVR( モニター ) の直線上に壁が少ないとつながりやすいです。

•NVR( モニター ) アンテナとカメラ用アンテナの向きを同じにすると、改善される場合があります。

注意

◦無線機器の映像信号は設置環境や時間帯・天候などに影響を受ける場合があります。

再生上の注意

◦カメラの電波が悪い場合、録画映像に不具合を生じたりすることがあります。映像が乱れる場合や、音声が途切れる場合がありますが、機器異常ではありません。

◦再生中にフリーズした場合、処理に不可がかかり、モニターが再起動することがあります。しばらくお待ちください。

※再起動がかからない場合は、AC アダプターの抜き差しをしてください。

センサーライトが光っている時はカラーで映るが、それ以外は白黒の映像になっている。

◦暗所での暗視撮影時は白黒映像での撮影となります。ある程度の照度がある場合やセンサーライトが光っている時はカラーで映すことができますが、通常は白黒映像となります。

**スマートフォンでの注意**

アプリでのライブ映像閲覧や録画映像再生時、NVR に負荷がかかり読み込みに時間がかかります。その場合、接続カメラ台数を一時的に少なくするなどお試しください。

## お手入れ方法

レンズを水以外のものを使用して拭かないでください。くもりの原因になります。ブロアーだけで表面のホコリやゴミを取り除いたあと、専用のクロス ( 汚れなどがない清潔なもの ) で優しく拭いて下さい。

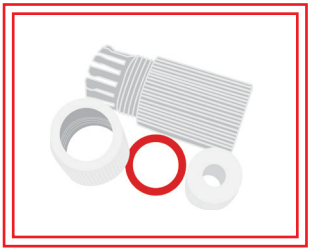
カメラの周りのクモの巣なども取り除いてください。

## 必ずお読みください

**付属の端子カバーは、LAN コネクタ圧着前のみご使用可能です。付属の LAN ケーブルにはご使用いただけません。**

**※ご注意ください※**

**付属の端子カバーは、**
**防水ではありません！**

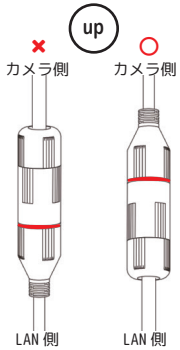


裏面の手順に従って端子カバーを取り付けます。

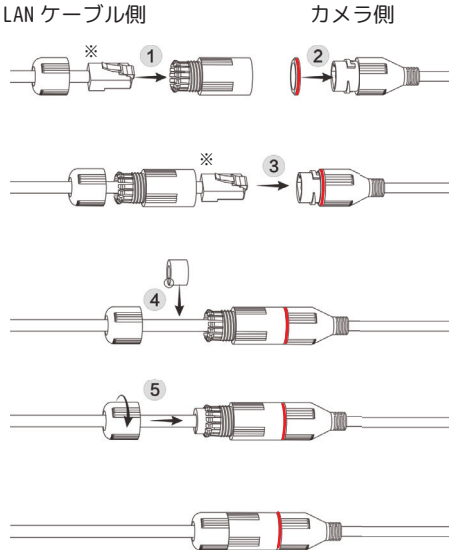
端子カバーは防水性能はございません。

カメラ側からの接続部を上側にして施工してください。

**※防水ジャンクションボックス等使用時も、必ず防水処理を行ってください。**




※イラスト①③は分かり易いように LAN ケーブルの頭に LAN コネクタが付いていますが、
実際は LAN コネクタが付いていると入らないものもございます。

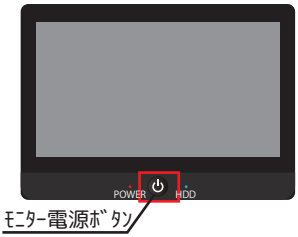


## 音声について

本機はハウリングやノイズが発生する場合がありますので、下記の方法をお試しください。
【ハウリング】◦NVR( モニター ) のボリュームを低くします。右クリック>[ システム設定 ]>[ 一般設定 ]>「音量」を調整 (0 で音が出なくなります。) カメラと NVR( モニター ) を離します。近くにマイクとスピーカーがある場合はそこから離します。
【ノイズ】カメラアンテナ、NVR( モニター ) アンテナの向きを調整します。

## 画面の焼きつき等モニタートラブル

長時間変化のない映像 ( 動きのないカメラ映像 ) を画面上に表示させたままにすると、NVR( モニター ) 画面に残像 ( 焼きつき ) が残ってしまう場合があります。ご覧にならないお時間は、NVR( モニター ) の電源オフをおすすめします。[ ⏻ ] ボタン ( 画面が消えた状態でも録画はしています。)

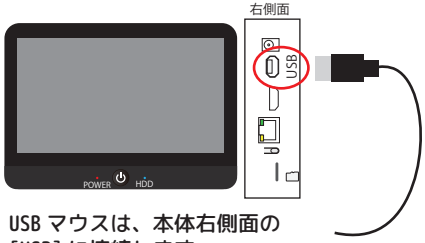



停電後、復旧時にモニターが表示されない場合は、モニターの電源ボタンを押して表示するかをご確認ください。表示されない場合は、ご購入店にご相談ください。

## マウスについて

※付属のマウス以外に市販の USB 有線マウスも使用可能です。Bluetooth タイプはご使用いただけません。
※イラストはイメージです。実際の付属品とは異なります。

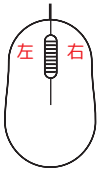
本書にて右クリック、左クリックなどの説明文は、全てマウス操作の方法になります。




USB マウスは、本体右側面の [USB] に接続します。

< 左クリック >

・項目の選択、決定



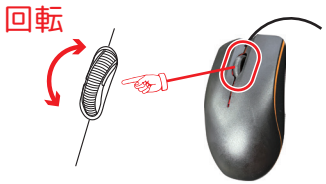

< 右クリック >

・メインメニュー表示 ( ライブ映像時 )
・キャンセル
・現画面からの脱出

< ダブルクリック >

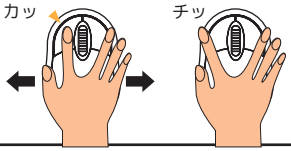
左側を 2 回素早くクリックします。
画面表示切替時に使用します。

< マウスホイールの回転 >




< ドラッグ >

左側を押したままマウスを動かし、決定する時に指を離します。



# 設置環境警告

1.NVR( モニター ) は、液体のかからない場所で使用してください。
2. 通気口を塞がないように、通気性のある環境で使用してください。
3. 標準動作温度で使用してください。
4. ご使用にあたって、周辺のプライバシーに配慮しご使用ください。

# パッケージ内容

弊社製品をお選びいただきありがとうございます。
箱の中身をご確認ください。

※バレットカメラ本体のみ屋外設置できます。
※イラスト・画像等は、全てイメージです。
※仕様は予告なく変更されます。ご了承ください。

・12.5 インチワイヤレスモニター (HDD 内蔵 )x1
・モニター専用 DC12V/2A　AC アダプター ( 大 )x1

屋内専用





ケーブル長：1180mm
( 突起部含む )

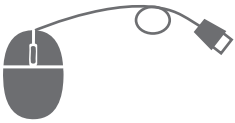
3.5ｲﾝﾁHDD と HDDﾈｼﾞ*



* 装着されています

・USB 有線ﾏｳｽx1

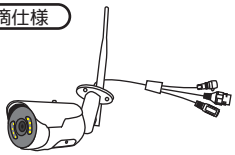
屋内専用



※USB ポートに接続して使用します。

・ワイヤレスカメラと専用アンテナ x1
・カメラ専用 DC12V/1A　AC アダプター ( 小 )x1

防滴仕様





六角レンチ

屋内専用



ケーブル長：2990mm
( 突起部含む )

・ビス & アンカー
( カメラ用 )



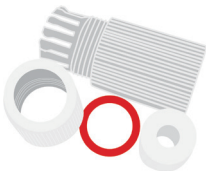
※取り付け場所の材質、強度に合ったものをご使用ください

・動作確認用 LANｹｰﾌﾞﾙ
( 約 0.8m)x1



※設置に LAN ケーブルが必要な場合は、
カテゴリ 5e 以上のものをお選びください

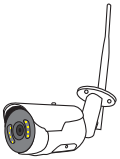
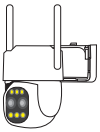
・ｶﾒﾗｺﾈｸﾀｷｬｯﾌﾟ



・本書
( 保証書と QR コード )

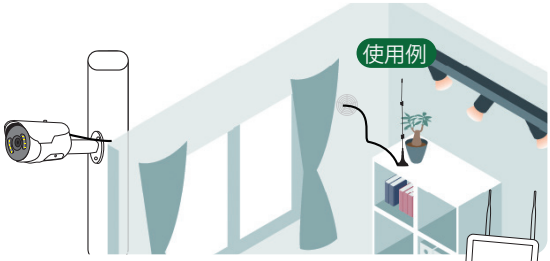
保証書

## 別売オプション品 ( 同梱品ではありません。)

| 増設用カメラ<br>NS-310WRB<br>( 同梱品と同じです ) | 増設用カメラ<br>NS-311WRPTZ<br>( 軒下用 ) | リピーター<br>NS-RP3<br>( 屋内専用 ) | ｶﾒﾗ電源ｹｰﾌﾞﾙ<br>延長 5m<br>NS-DC5M |
|---|---|---|---|
|  |  | <br>屋内の電波状況を改善する装置です。電波到達距離が 2 倍になる訳ではありません。 |  |
| ACｱﾀﾞﾌﾟﾀ(12V/1A) 付属 | ACｱﾀﾞﾌﾟﾀ(12V/1A) 付属 | ACｱﾀﾞﾌﾟﾀ(12V/1A) 付属 | |

カメラアンテナ用 3m ケーブル
NS-AD74 （ アンテナ高：約 222mm）

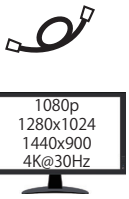





・電波状態を改善します。カメラのアンテナを外し、NS-AD74 を取り付けます。
室内の電波状況の良い場所に底面に市販の両面テープ等で固定してご使用ください。

## 必要に応じて別途ご準備ください ( 同梱品ではありません。)

| ドライバー | 防水テープ |
|---|---|
|  |  |

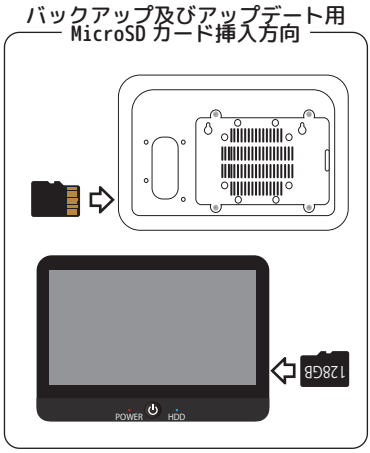
| microSD カード<br>128GB まで<br>( バックアップ用 ) | HDMIｹｰﾌﾞﾙ<br>( 3m 以内 ) と<br>市販のモニター | ｶﾃｺﾞﾘ5e 以上<br>LANｹｰﾌﾞﾙ<br>( 100m 以内 ) | スイッチングハブ |
|---|---|---|---|
| <br>FAT32、exFAT でフォーマット、もしくは<br>本機でフォーマットしてご使用ください。 |  |  |  |

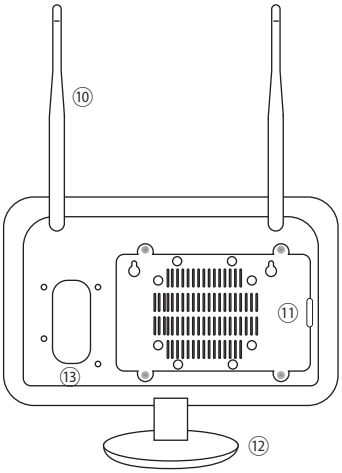
本機は、MicroSD カードを TF カード、M カードと記しています。

# モニターについて



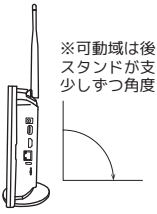

側面
①DC12V：付属の AC アダプターを接続します。
②USB：USB ポート
③HD-OUT：市販の HDMI ケーブル (3m 以内 ) で
　外部モニターと接続します。
④LAN：LAN ポート
⑤RESET：使用しません。
⑥TF：( バックアップ及びアップデート用 )microSD カードポート




前面
⑦モニター電源ボタン
⑧POWER LED
⑨HDD LED　点滅：録画中
　　消灯：録画していません

背面
⑩アンテナ 2 本
⑪ハードディスクカバー
⑫モニタースタンド
⑬スピーカー ( 内部 )



※可動域は後ろに 90°曲がりますが、
スタンドが支えられなくなります。
少しずつ角度を調整してください。

# モニター画面上のアイコンについて 1/3

**【マウスポインタを動かすと表示される各カメラのアイコン】**



① ② ③ ④ ⑤ ⑥

①フルスクリーン：単画面 に切り替えるボタン

全 CH 画面：単画面を 10 分割に戻すボタン

※ご注意※単画面↔元の分割表示の切り換えは、W クリック操作をおすすめします。

②画像設定：画像設定のメニュー画面に移動します。右クリックで閉じます。( 次ページ参照 )

③サウンド：カメラの音声出力のオン / オフ

④デジタルズーム：マウスのホイールを回転してデジタルズームをします。

右クリックもしくは画面左下 × で終了します。

⑤PTZ：PTZ コントロールの画面に移動します。右クリックで閉じます。( 次ページ参照 )

⑥サイレン ( 単画面時 )：左クリックするとアイコンが赤くなりカメラからサイレンが鳴り響きます。

もう一度左クリックすると止まります。

**【下部中央に表示されるモニターのアイコン】**



① ② ③ ④ ⑤

①サイレン：左クリックするとアイコンが赤くなり全てのカメラからサイレンが鳴り響きます。

もう一度左クリックすると止まります。

②ビデオ再生：「録画再生」画面に移動します。

③カメラの追加：「カメラの電源投入」画面に移動します。右クリックで閉じます。

④分割画面：6 種類の画面表示方法を選択します。



⑤システム設定：「システム設定」画面に移動します。右クリックで閉じます。

# モニター画面上のアイコンについて 2/3

## 【マウスポインタを動かすと表示される各カメラのアイコン】

### ② 画像設定

暗視モード

| | |
|---|---|
| センサーライト | |
| 暗視時赤外線 ▼ | ：夜間は赤外線暗視のみ使用 ( センサーライトは光りません ) |
| 暗視オフ | ：暗視の無効 ( センサーライトも赤外線も OFF) |
| 赤外線 | ：常に赤外線暗視を有効。画像は常に白黒です。 |
| フルカラー | ：夜間に薄暗い場合は、ライトが自動的に点灯し、映像はカラーで映ります。 |
| センサーライト | ：夜間は赤外線暗視がオンになっており、映像は白黒です。センサーが反応すると、カメラが自動的にライトを点灯し、映像がカラーになります。( 初期値 ) |

イメージ反転 ▶ ：▶ を左クリックで上下左右反転します。

プライバシー領域 > ：> を左クリックすると、プライバシーマスク設定画面に変わります。( ズーム時不可 )
右クリックもしくは画面左下 ••• を左クリックしてメニューを表示
[ すべて選択 / すべてキャンセル / 終了 ] が表示されます。
※すべて選択は、全領域プライバシーマスクになり映像が表示されません。
：マウスの左ボタンを押して選択領域をドラッグ
※隠す場所をマウスで四角くドラッグすると、その範囲が青色で塗りつぶされます。

フリッカレス OFF▼ ：[ オフ /50HZ/60HZ] より選択します。

カラーモード ：[ 標準 / 鮮やか / ソフト / カスタム ] より選択します。
※カスタムを選択すると手動で、シャープネス、輝度、飽和、コントラスト比、Hue を 0〜64 の範囲で設定できます。(+、ーを左クリックすると微調整ができます )

### ⑤ PTZ コントロール　※PTZ カメラ ( 別売オプション ) のみ表示



∧ ∨を左クリックすると上下にカメラが動きます。
< >を左クリックすると左右にカメラが動きます。

※PTZ カメラは、追尾中等動いている時の画像は激しく乱れます。

| | | |
|---|---|---|
| フォーカス | [ー][＋] | ：オートフォーカスのため、使用しません。 |
| ズーム | [ー][＋] | ：ズームします。(10 倍まで ) |
| ツアー | | ：ツアーのオフ / オン：250 度範囲を角度を変えて 10 秒間隔で見回ります。 |
| 自動追跡 | | ：自動追跡をします。 ※ツアーは、4 時間後に停止します。再度設定してください。 |
| 調整 | | ：自動でポジションを調整します。 |
| プリセット | > | :>を左クリックするとプリセット設定画面が表示されます。 |




1 の [+] を左クリックするとプリセットのホームポイントが決まり、画面には「GO」と表示されます。
コントローラーで移動し、以下 2〜6 も同様にプリセット設定ができます。
※CH ソートを行うとプリセットが外れます。
※ワイヤレスカメラのため、時差があります。
※電源を入れた後でもホームポジションに戻りません。

# モニター画面上のアイコンについて 3/3

**【上部・下部に表示されるその他のアイコン】**

①カメラとモニターの接続 ( 電波 ) 状況

②常時録画時に表示

③モーション検知時に表示

④人検知時に表示 (ｶﾒﾗ設定 >ｲﾝﾃﾘｼﾞｪﾝﾄ検出設定 >☑人検知 )

⑤カメラの日付と日時

❶現在時刻：年 / 月 / 日　時：分：秒 ( モニター年月日 )

❷音量：モニターの音量調整

( 左クリックで音無 0%ー100% より調整 )

❸ネットワーク接続中 / 未接続の確認

左クリックで「ネットワーク設定」に移動します。

❹QR コード：左クリックで「アプリのダウンロード」に移動します。

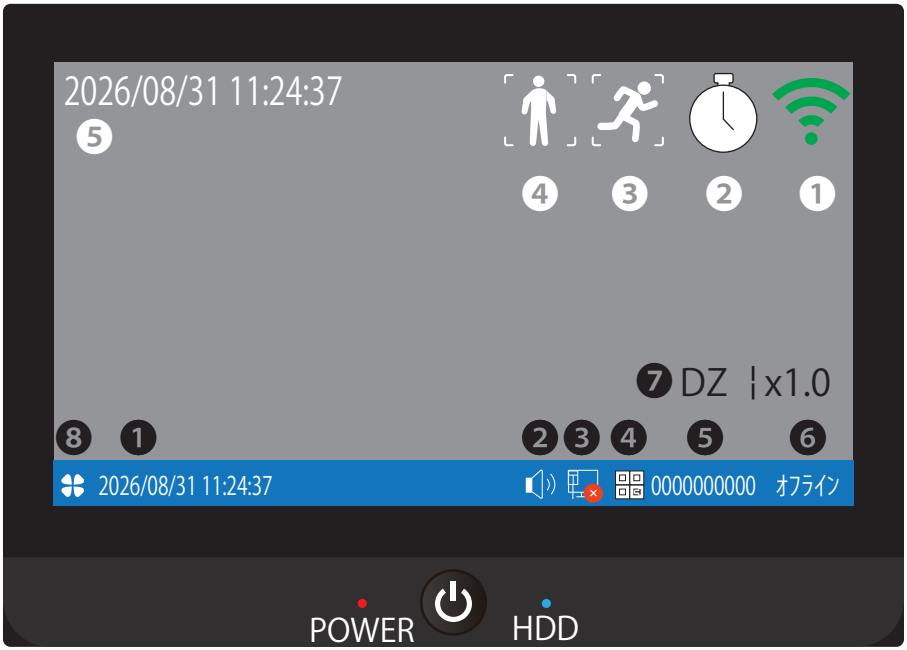
パスワード設定と QR コードが表示されます。

❺UID: 左クリックで「アプリのダウンロード」に移動します。

❻ネットワーク状況：オンライン / オフライン

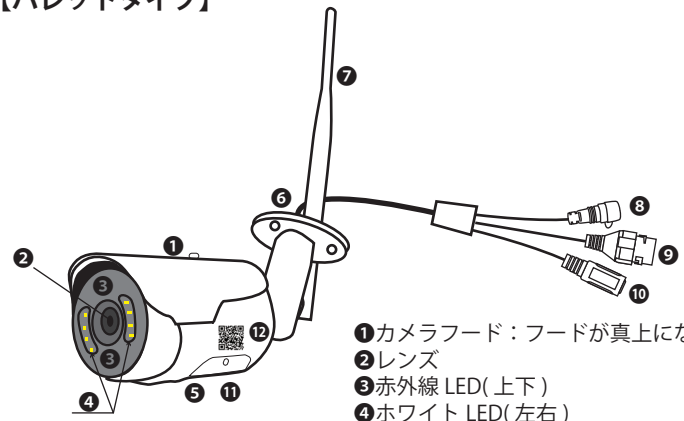
❼PTZ カメラ接続時のズーム状態を表示

❽ アイコンを左クリックするとメニューが表示されます。(画面上右クリックと同じ)



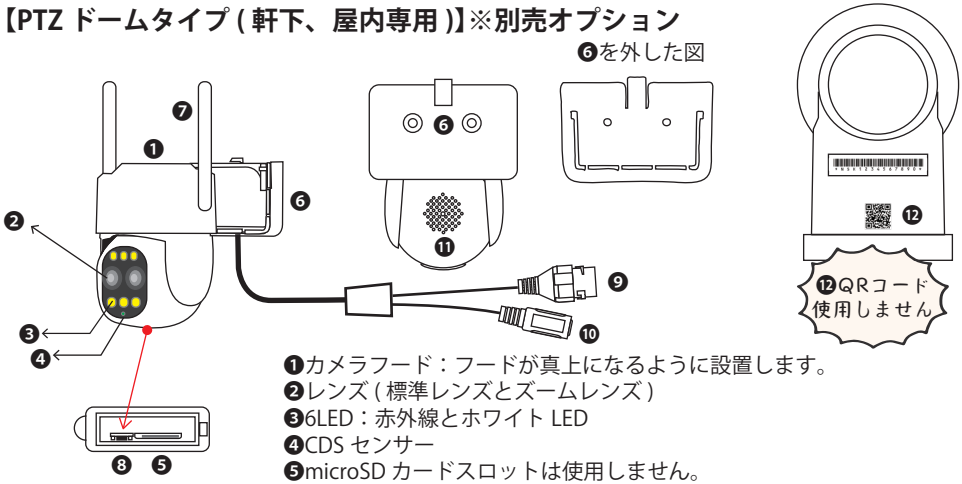
# カメラについて

**【バレットタイプ】**




❶カメラフード：フードが真上になるように設置します。
❷レンズ
❸赤外線 LED( 上下 )
❹ホワイト LED( 左右 )
❺microSD カードスロットは、使用しません。
❻ブラケット
❼アンテナ
❽カメラリセットボタン
❾LAN ポート　※モニター接続中は緑色 LED が点灯します。
❿電源ジャック：付属の AC アダプターを接続します。
⓫スピーカー
⓬QR コード　**※使用しません**

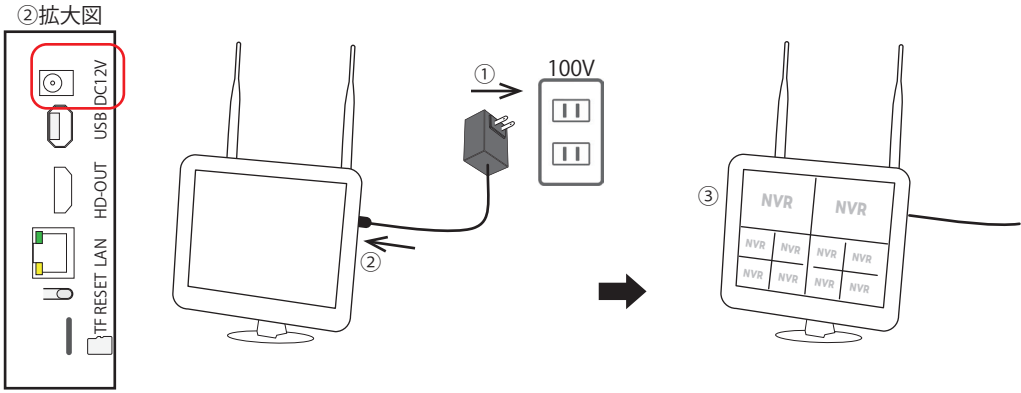
**【PTZ ドームタイプ ( 軒下、屋内専用 )】※別売オプション**




❶カメラフード：フードが真上になるように設置します。
❷レンズ ( 標準レンズとズームレンズ )
❸6LED：赤外線とホワイト LED
❹CDS センサー
❺microSD カードスロットは使用しません。
❻壁面取付金具 ( 爪を手前に緩め↓にスライドして本体から外します。)
壁面に取り付けたブラケットにカメラ本体を上からスライドします。
❼アンテナ 2 本
❽カメラリセットボタン
❾LAN ポート
❿電源ジャック：付属の AC アダプターを接続します。
⓫スピーカー
⓬QR コード　**※使用しません**

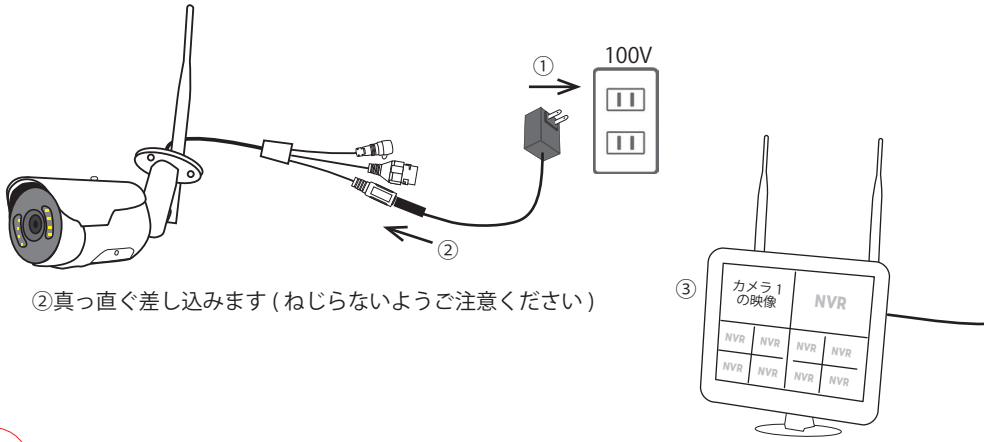
# モニターの電源を入れます

①モニタ付属の AC アダプターを 100V コンセントに接続します。
②モニタ付属の AC アダプターのプラグをモニター本体の DC12V ジャックへ接続します。
③モニターの画面が表示されます。

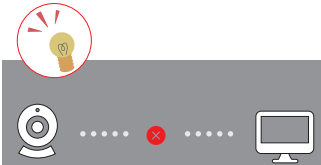



# モニターの隣にカメラを置き、カメラの電源を入れます

①カメラ付属の AC アダプターを 100V コンセントに接続します。
②カメラ付属の AC アダプターのプラグをペアリング済カメラ本体の電源ジャックへ接続します。
③しばらくするとペアリング済のカメラ映像が CH1 に表示されます。




②真っ直ぐ差し込みます ( ねじらないようご注意ください )



このイラストが表示されている画面は、一度ペアリング設定をしたことのあるチャンネルです。( 接続中の場合は、カメラの電源をご確認ください ) 使用していない場合は、メニューの「カメラ設定」から削除すると、再度ペアリング設定することができます。( 巻末参照 )

# 手動追加について ※リピーター接続確認、またはカメラ接続確認で使用します。

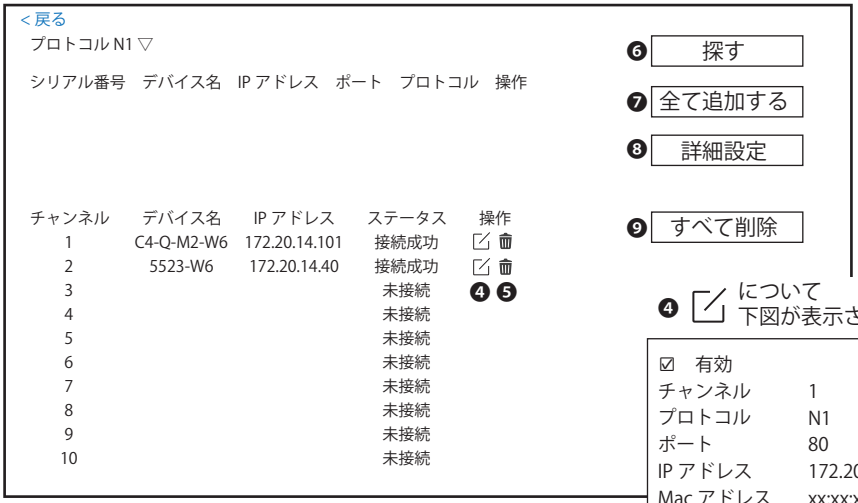
❶右クリック　＞　カメラ設定を開きます。＋ を左クリックします。



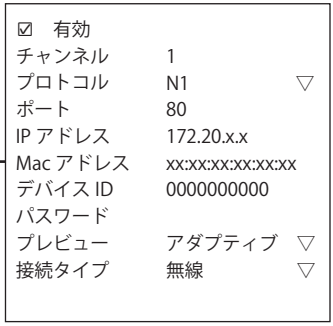

❷カメラに電源を入れるの画面の右上の [ 手動追加 ] を左クリックします。




❸手動追加の画面が表示されます。




❹ について
下図が表示されます。

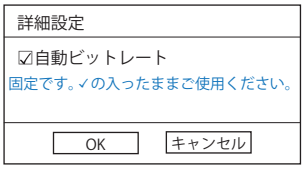



❺ について
登録済デバイスを削除します。

❻
探す　カメラが見つからない場合 [ 探す ] を左クリックします。

❼
全て追加する　表示されたカメラを全て追加します。

❽
詳細設定




ビットレート確認場所：カメラ設定 ＞ ビデオコードフロー設定※

❾
すべて削除　ゴミ箱のアイコンが表示されている登録済デバイスを全て削除します。

# 右クリックメニューについて

画面上でマウスを右クリックします。下記のメニューが表示されます。(▶は選択項目表示 )

| | | | |
|---|---|---|---|
| Ⓐ | 画面を分割 ▶ | P25 | 画面を (1,4,6,8,9,10, カスタム ) 分割します。 |
| Ⓑ | ビデオ再生 | P26 | 録画再生画面を表示します。 |
| Ⓒ | カメラ設定 | P29 | カメラ設定を表示します。 |
| Ⓓ | システム設定 | P33 | システム設定メニューを表示します。 |
| Ⓔ | CH ソート | P33 | ドラッグでチャンネルを入れ替えます。 |
| Ⓕ | デバイス診断 | P33 | デバイス診断を表示します。 |
| Ⓖ | ネットワーク | P33 | ネットワーク設定を表示します。 |
| Ⓗ | ログダウン ▶ | P34 | ログアウト / 再起動 / 電源 OFF から選択します。 |

※メニュー画面は、操作なしでしばらくするとライブ映像に戻ります。

# システム設定について

**P34 一般設定 Ⓘ**
一般設定および機器情報、ファームウェア更新

**P29 カメラ設定 Ⓙ**
すべてのカメラ設定、アラーム設定、録画設定

**P36 日付 / 時刻 Ⓚ**
デバイス時間、タイムゾーン、サマータイムの設定

**P36 ネットワーク Ⓛ**
ルーター設定、ワイヤレスチャンネル設定、有線またはワイヤレス接続

**P39 デバイス診断 Ⓜ**
デバイスおよび追加されたカメラのステータスの検出と診断

**P39 ストレージ設定 Ⓝ**
HDD または M カード情報の表示と再フォーマット

**P41 アカウント /APP Ⓞ**
アプリのダウンロード、アプリへのデバイスを追加、デバイスパスワードの変更

**P42 ヘルプとサポート Ⓟ**
ヘルプ情報

**P42 出荷時設定 Ⓠ**
システムを工場出荷時に戻す

# 右クリックメニュー (Ⓐ画面を分割 ) について

❶画面を分割 ▶

| | | |
|---|---|---|
| 1 画面<br>4 画面<br>6 画面<br>8 画面<br>9 画面<br>10 画面<br>カスタム画面 | CH1<br>CH2<br>CH3<br>CH4<br>CH5<br>CH6<br>CH7<br>CH8 | CH9<br>CH10 |

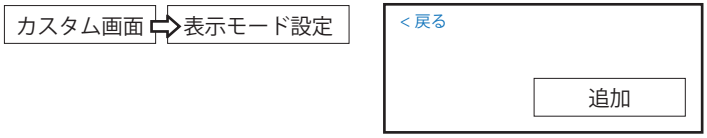
1 画面を選択した場合、表示するCHを左クリックします。

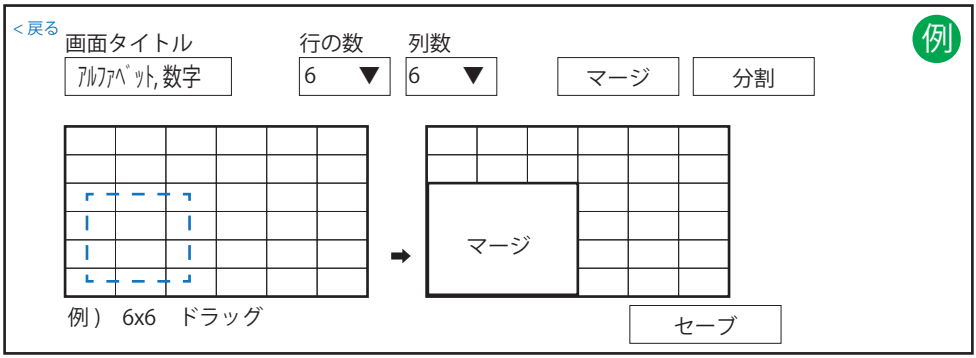


1 画面 / 4 画面 (CH1-CH4, CH5-CH8, CH7-CH10) / 6 画面 (CH1-CH6, CH5-CH10) / 8 画面 (CH1-CH8, CH3-CH10) / 9 画面 (CH1-CH9, CH2-CH10) / 10 画面

【カスタム画面について】

1. カスタム画面にマウスポインタを当てると表示モード設定が表示されます。
2. 表示モード設定を左クリックします。
3. 追加を左クリックします。




※最大 6x6 分割で 36 分割が可能ですが、カメラは最大 10 台までです。

1. 行の数 (1-6) と列数 (1-6) を選択します。
2. 各枠内にある ＋ を左クリックして、表示するカメラを選択します。

マージ：設定したい場所にマウスをドラッグしながら枠を選択し [ マージ ] を左クリックします。

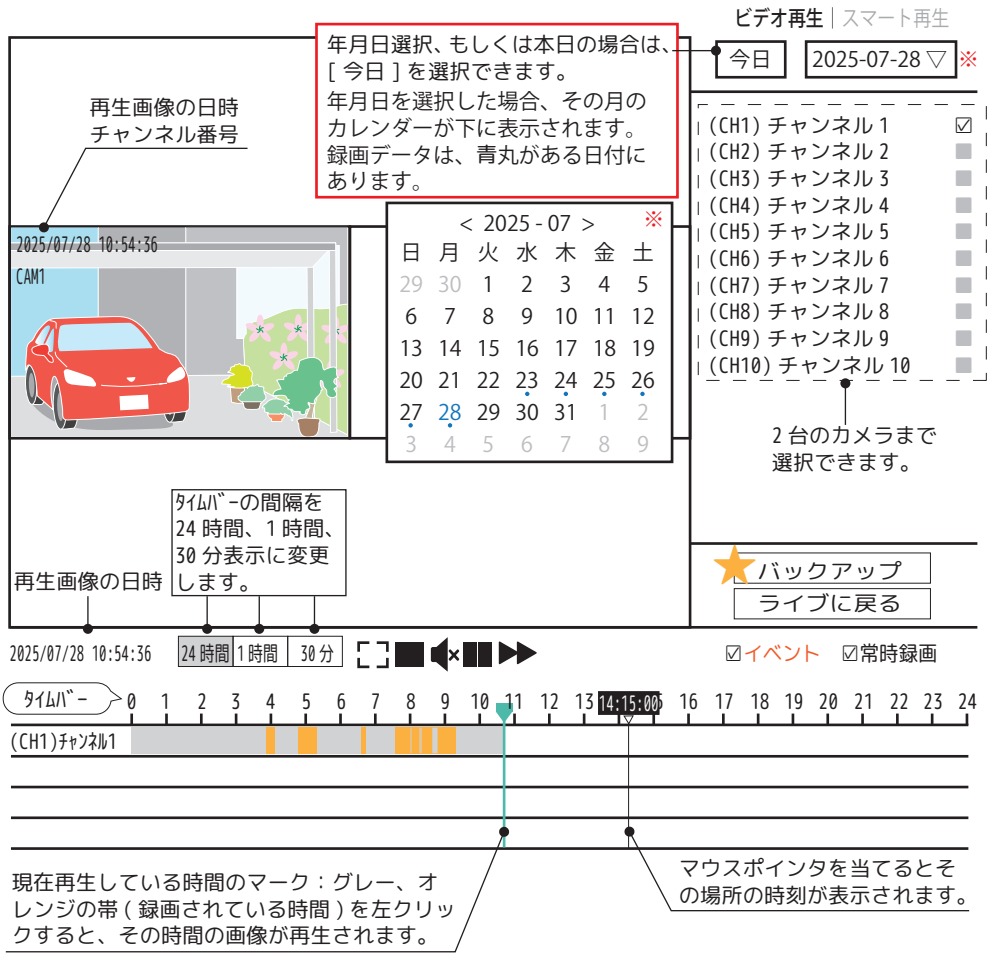
分割：マージした枠を分割に戻します。

画面タイトル (Genkan1_2 等 ) を付けることができます。空白の場合「ｶｽﾀﾑﾋﾞｭｰ1」等になります。

3.[ セーブ ] を左クリックして保存します。

# 右クリックメニュー (Ⓑビデオ再生 ) について

画右クリック>[ ビデオ再生 ] を選択します。下記のメニューが表示されます。(▶は選択項目表示 )




## ビデオ再生

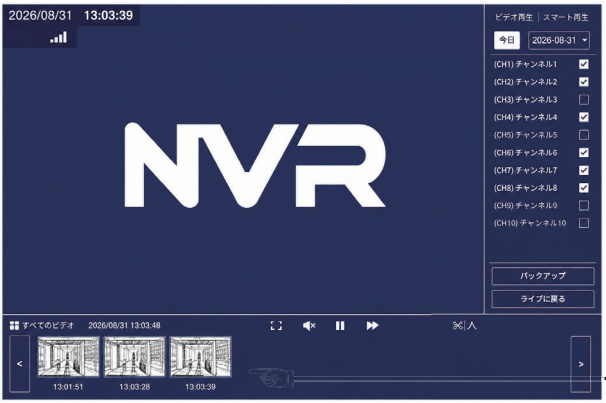
- フルスクリーン：再生画面を少し大きく表示します。
- フルスクリーンを解除：元のサイズに戻ります。
- 単画面：単画面表示にします。
- 分割画面：2 画面表示にします。
- ﾐｭｰﾄ解除：左ｸﾘｯｸで音量をオンにします。⇔ ﾐｭｰﾄ：左ｸﾘｯｸで音量をオフにします。
- 再生を一時停止：再生を一時停止します。
- 再生開始：再生を開始します。
- 早送り：再生を早送り (x2,x4,x8) します。
- 早送り：x8 の時左クリックすると通常再生に戻ります。

イベント：☑を入れるとイベント録画履歴を表示します。
バックアップ：バックアップの画面に移動します。
常時録画：☑を入れると常時録画履歴を表示します。
ライブ画面に戻る：ライブ画面に戻ります。

# 右クリックメニュー (Ⓑビデオ再生 )[ｽﾏｰﾄ再生 ] について

**スマート再生** スマート再生 ( 人検知再生 ) ができるようにするには、下記の設定が必要です。
※設置環境により検知されにくいことがあります。
右クリック>[ カメラ設定 ]>[ インテリジェント検出設定 ]>☑人検知>[ 保存する ]

右クリック>[ ビデオ再生 ]>右上 [ スマート再生 ] を左クリックで ( 図 1) が表示されます。



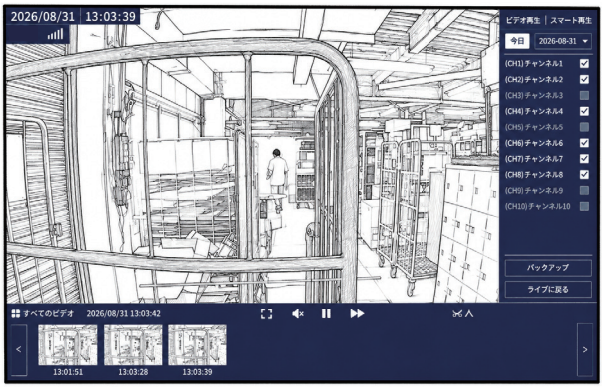

右上の年月日を左クリックすると、
( 図 2) が表示されます。
青丸が記録ありの日付です。

( 図 2)

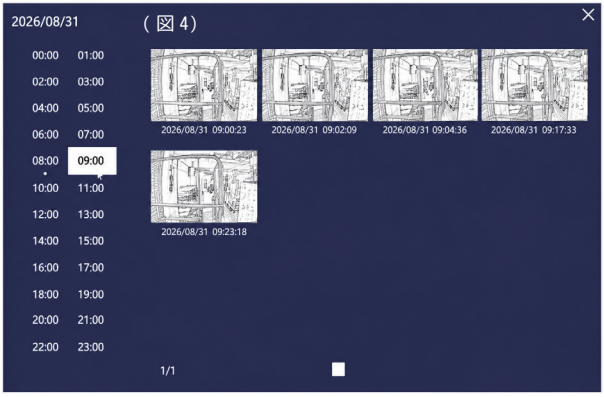
< 2026 - 08 >

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

下方にサムネイルが表示されます。
サムネイルを左クリックすると、
その映像 ( 図 3) が表示されます。

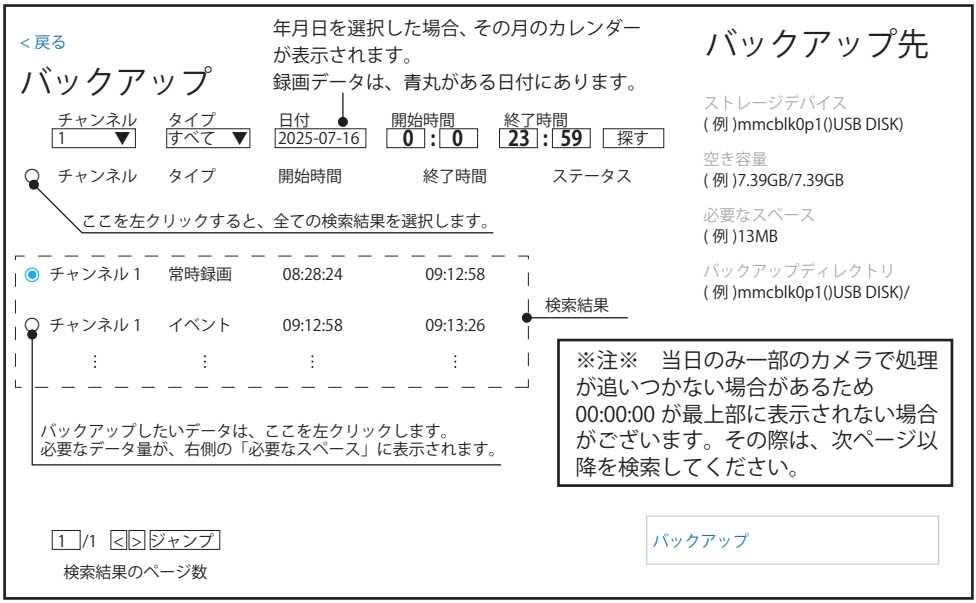



画面左下の すべてのビデオ
を左クリックすると
( 図 4) が表示されます。



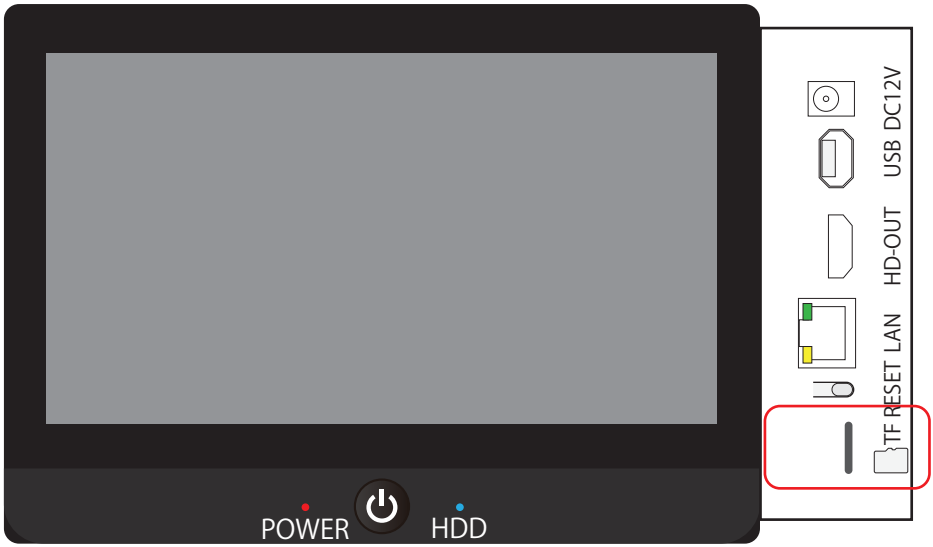

青丸が記録ありの時間です。
再生したい時間帯を選びます。
表示されたサムネイルを左クリック
して、映像を表示します。( 図 3)

# バックアップについて

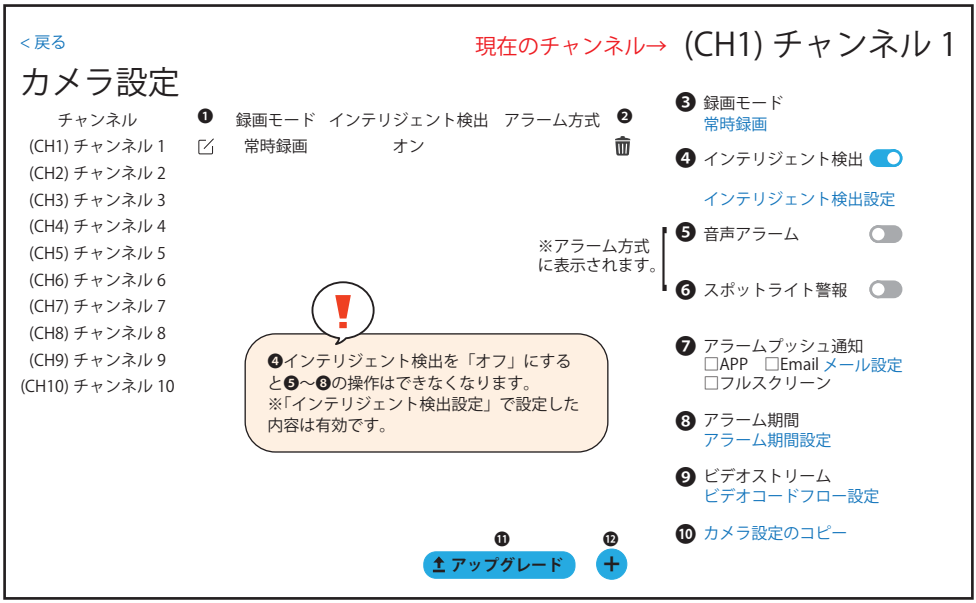



★ バックアップのボタンは、ビデオ再生の右下にあります。

バックアップをする場合は、128GB までの MicroSD カードを本体右側面 [TF] に挿入してください。
バックアップしたいファイルを選択し、バックアップを左クリックすると、バックアップが始まります。次のように、ステータスが変化します。0% → 99% → ✓バックアップ成功
バックアップデータは、ビューアソフト * を使ってご覧いただけます。(Windows のみ )
* 動作確認済 (VLC メディアプレーヤ )

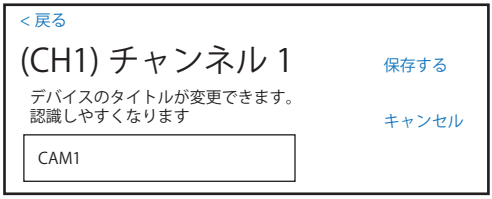


# 右クリックメニュー (ⓒⒿカメラ設定 ) について 1/4

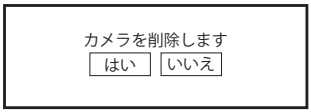



各チャンネルの設定ができます。

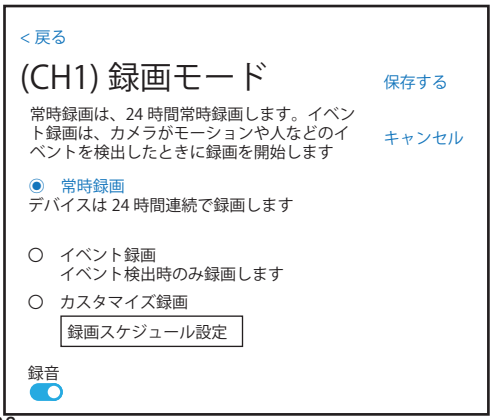
❶カメラの名前を変更できます。
(ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ、数字、記号 )
1.「CAM1」を左クリックします。仮想キーボードが表示されます。
2. 名前を付けます。変更後 [ 保存する ] を左クリックします。




❷登録中のカメラを削除します。
1. 削除する場合は、[ はい ] を左クリックします。
カメラ側もリセットボタンを長押しして、ペアリング解除してください。




❸録画モード
常時録画、イベント録画、カスタマイズ録画から選択します。
※カスタマイズ録画 ( 次ページ参照 )
録音が必要な場合は、録音をオンにします。
※常時録画 : 1 ファイル最大 1 時間録画します。
イベント録画 : 検出後約 30 秒録画します。



# 右クリックメニュー (ⓒⒿカメラ設定 ) について 2/4

カメラ設定 ＞ 録画モード ( 常時録画 / イベント録画 / カスタマイズ録画 ) ＞ ○カスタマイズ録画 ＞ 録画スケジュール設定

＜戻る

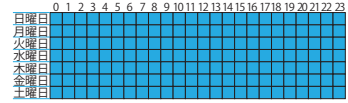
## (CH1) 録画スケジュール

保存する

キャンセル

「常時録画」と「イベント」を録画スケジュール表にマークすることで、スケジュール録画を実行できます。

■ 常時録画 ■ イベント ◇録画しない




すべて選択

リセット

注：1 日で最大 8 区間サポートできます。
上限を超えた操作は無効です

[ 録画スケジュール設定 ] を左クリックすると、左記のスケジュール画面が表示されます。
録画不要の時間は [ 削除 ] を選択した後、表の枠を左クリックすると左クリックした箇所が白くなります。( 図 1 参照 )
イベント録画にしたい場合は、[ イベント ] を左クリックした後、表の枠を左クリックすると、枠が朱色に変わります。( 図 1 参照 )
※8 区間 / 日の設定数を超えることはできません。
( 図 1- 例参照 ) 最後に保存して終了です。

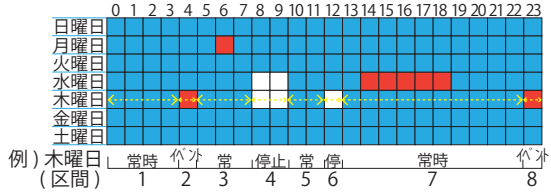



図 1

「人検知」にチェックを入れていても、草木や物体を人と誤検知する場合があります。

常時録画のみの場合は、検知エリアをリセットし、保存します。

### ❹インテリジェント検出のオン / オフ>[ インテリジェント検出設定 ]

＜戻る

## (CH1)ｲﾝﾃﾘｼﾞｪﾝﾄｱﾗｰﾑ検出設定

保存する

キャンセル

検出領域設定および検出機能関連設定

カスタム検出領域：右図をご覧ください

初期は全領域設定済です

感度：モーションもしくは、人検知の感度を最高～最低より選択します

中 ▼

インテリジェント検出タイプ
☑人検知：チェック無しは□モーション検知、
チェック有りは☑人検知になります

人フレームスイッチ：オン時人に反応した時、
枠が画面上に出ます ( 下図参照 )

カスタム検出領域をオンにした場合

＜戻る

## (CH1)ｲﾝﾃﾘｼﾞｪﾝﾄｱﾗｰﾑ検出設定

保存する

キャンセル

検出領域設定および検出機能関連設定

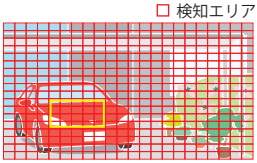
カスタム検出領域

感度 中 ▼

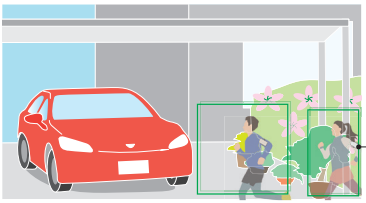
ｲﾝﾃﾘｼﾞｪﾝﾄ検出タイプ
☑人検知

人フレームスイッチ

□ 検知エリア



マウスをドラックすると、黄色い枠が表示され、指を離すとその部分の赤格子が消え、検知エリアから外されます。



人検知オンの場合

人フレームスイッチ
オン時 ( 緑枠表示 )

※緑枠も録画されます

インテリジェント検出設定で人検知にチェックが入っている場合、暗視時人に検知してセンサーライトが点灯します。
人検知にチェックがない場合 ( 動体検知 )、動く人や車に反応してセンサーライトが点灯します。
＊どちらも検知範囲は 5m程です。

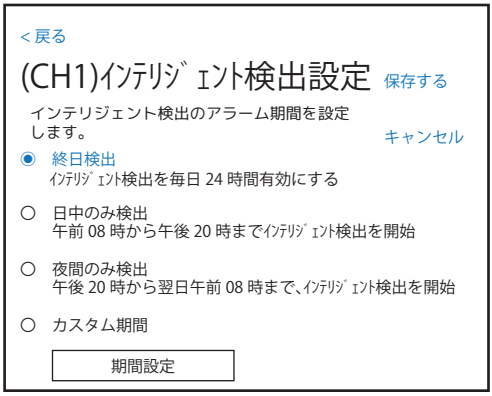
# 右クリックメニュー (ⓒⒿカメラ設定 ) について 3/4

❺音声アラームのオフ / オン：動きを検知すると大音量でサイレンが発報されます。動きが止まるまで 30 秒位鳴り続け、再び検知するとまた鳴り出します。また、電波環境により鳴りやまないことがありますので、ご注意ください。必ず設置前に音量をご確認いただき、静かな環境下でご使用の場合は、周りに鳴ることを予め通知する等、ご使用の際は近隣住民の迷惑にならないようご注意ください。
※音量を下げる設定はございません。
※アラームが繰り返されても故障ではありません。

❻スポットライト警報のオフ / オン：動きを検知するとセンサーライトが点滅し光で威嚇します。
※直視しないようにご注意ください。

❼アラームプッシュ通知：
□APP はアプリに通知が届く設定をします。□APP にチェックを入れてください。
※スマホの通知設定がオフの場合ご使用いただけません。
□Email メール設定はご使用いただけません。
□フルスクリーンは、設定したチャンネルが動きを検知した場合に 10 秒ポップアップする機能です。
※複数台設置中に複数台検知した場合連続表示され、最後のチャンネルが 10 秒間表示されます。
※常時録画中でも、モーションもしくは、人体検知がオンになっていれば、プッシュ通知が届きます。
※スマートフォンの通知を必ずオンに設定してください。

❽アラーム期間設定：アラームの期間設定をします。

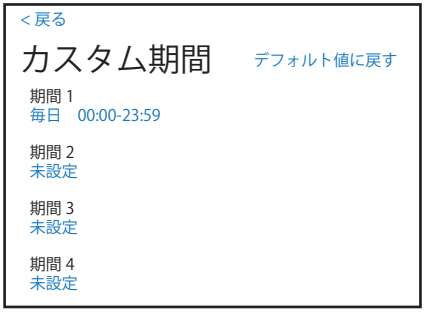


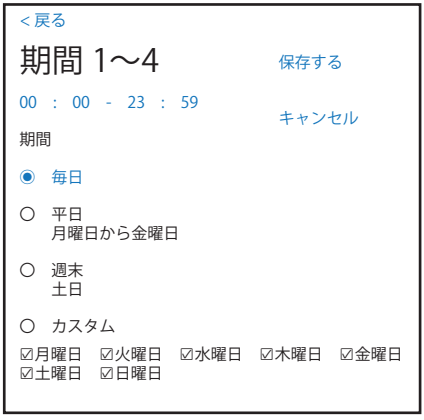

○　終日検出
24 時間毎日検出します。

○　日中のみ検出 / 夜間のみ検出
記載の時間のみ検出します。

○　カスタム期間
[ 期間設定 ] を左クリックすると、手動設定画面に移動します。
4 パターン作成することが可能です。

設定を有効にする場合は必ず保存してください。



# 右クリックメニュー (ⓒⒿカメラ設定 ) について 4/4

❾ビデオコードフロー設定　※数値は自動のため変更できません。

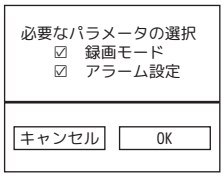
メインストリーム ( 単画面時 )




サブストリーム ( 分割画面時 )




❿カメラ設定のコピー

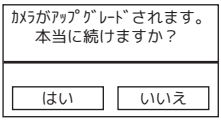



設定を他のチャンネルにコピーします。
パラメーターの選択後、[OK] を左クリックします。
コピーしたいカメラチャンネルを選択し、右下 [ 適用 ] を左クリックして保存します。

⓫カメラのファームウェアのアップグレード：「カメラのアップグレード」の画面に移動します。




オンラインアップグレード / ローカルアップグレードを左クリックすると表示されます。
アップグレードする場合は [ はい ] を選択してください。




再検索

⓬カメラの追加：カメラペアリングの「カメラに電源を入れる」画面に移動します。
※ペアリング方法に関しましては、「増設カメラの追加」のページ ( 巻末 ) をご覧ください。

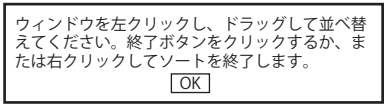


# 右クリックメニュー (Ⓓシステム設定 ) について

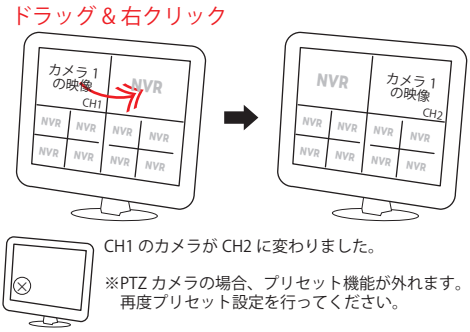
システム設定を左クリックすると、「一般設定」、「カメラ設定」、「日付 / 時刻」、「ネットワーク」「デバイス診断」、「ストレージ設定」、「アカウント /APP」、「ヘルプとサポート」、「出荷時設定」が表示されます。
次ページ以降の①～⓺をご覧ください。




# 右クリックメニュー (ⒺCH ソート ) について




1.CH ソートを左クリックすると、上記メッセージが表示されます。
2.[OK] を左クリックして閉じます。
3. 移動したいカメラ ( チャンネル ) の画面の上で左クリックしたまま、移動場所のチャンネルにドラッグします。
4. 移動後、右クリックまたは、左下 × を左クリックします。
5. しばらくすると入れ替わった画像が表示されます。
※戻すときも [CH ソート ] から行います。
※カメラの位置が変わるだけでなく、チャンネル番号も変わります。




※PTZ カメラの場合、プリセット機能が外れます。再度プリセット設定を行ってください。

# 右クリックメニュー (ⒻⓂデバイス診断 ) について

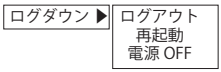
システム設定の P39 参照

# 右クリックメニュー (ⒼⓁネットワーク ) について

システム設定の P36-P39 参照

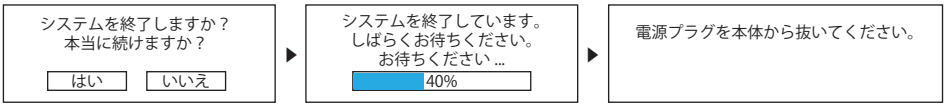
# 右クリックメニュー (Ⓗログダウン ) について

ログダウンにマウスポインタを当てると、ログアウト / 再起動 / 電源 OFF が表示されます。
全ての項目は、実行後ログインが必要です。

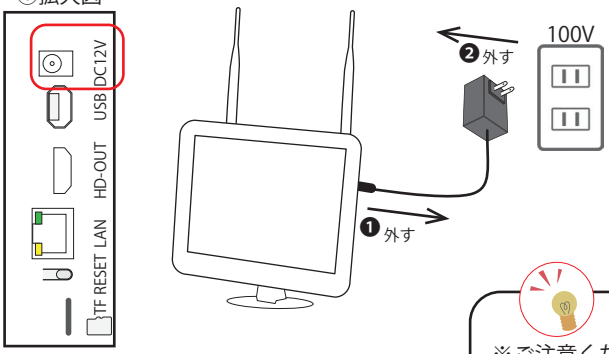



ログアウト：ただちにログアウトします。

再起動：再起動します。「再起動お待ちください。」の画面が表示されます。ライブ映像が表示されるまで、本体に触らないでください。
※モニターをクリアな状態に保つため、1 週間に 1 度、再起動することをお勧めします。
電源 OFF：安全にシャットダウンします。




①拡大図



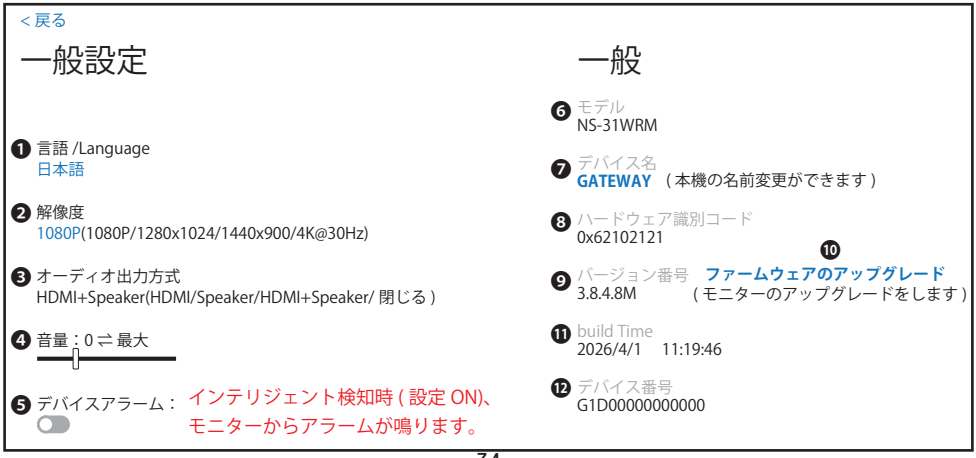

①この画面が表示されましたら、本体右上側面の電源プラグを抜いてください。
②移設する場合は、続いてコンセント側を抜いてください。

※接続する場合は、
「モニターの電源を入れます」
をご覧ください。

※シャットダウン、再起動後は、カメラ台数にあった分割画面に変わります。
例） 2 台→4 分割、5 台→6 分割等

※ご注意ください※
電源プラグを抜かずに、約 1 分間放置すると、モニターは自動で再起動します。

# (Ⓓシステム設定) Ⓘ一般設定について



# (Dシステム設定) ①一般設定について

❿ファームウェアのアップグレード

<戻る

ファームウェアのアップグレード

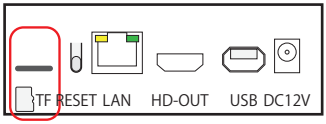
デバイスがオンライン時、新しいバージョンが検出されたら「オンラインアップグレード」をクリックします。またはオフライン時、M カードにアップグレードファイルを取得してコピーし、デバイスに接続後「ローカルアップグレード」をクリックしてアップグレードをします。

オンラインアップグレード ( 最新バージョン )

ローカルアップグレード

【ローカルアップグレードについて】

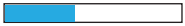
MicroSD カード (M カード ) に、弊社ホームページからダウンロードしたアップデートファイルを入れます。
その MicroSD カードを、モニター側面の TF に挿入します。
( モニター画面側が MicroSD カードのラベル側になります。)




デバイスをアップグレードしておりますので、電源を切らずにおまち下さい

**ファームウェアのアップグレード**

ファームウェアがアップグレードされており、しばらく時間がかかります。電源を切らないでください。



アップグレード成功です

再起動
お待ちください ...




再起動します。画像が表示されるまでそのままお待ちください。

※MicroSD カードでアップグレードできない場合は、アップデートファイルを USB メモリに保存し、USB ポートに差し込んでアップグレードしてください。
( マウスと USB メモリを接続するため、USB ハブが必要です。)

※アップグレードが必要な場合は、弊社ホームページにてお知らせいたします。



※映像が映らなくなった場合は、再起動してください。(P34 再起動参照 )

## (Ⓓｼｽﾃﾑ設定) Ⓙカメラ設定について

右クリックメニュー (ⒸⒿカメラ設定 ) について P29 ～ P32 をご覧ください。

## (Ⓓｼｽﾃﾑ設定) Ⓚ日付 / 時刻について

< 戻る

日付 / 時刻

日付の形式
年 / 月 / 日

時刻形式
◎12h　◉24h

時間の自動設定

日付 / 時刻
2026/08/25 16:18:37

タイムゾーン
(GMP +9:00) 東京、ソウル

サマータイム

サマータイム設定

・インターネット未使用の場合は、時間の自動設定をオフにして、一か月に一度時計を修正してください。
・インターネットに接続する場合は、オンにしてご使用ください。

年 / 月 / 日を左クリックすると「日付の形式」に移動します。
「年 / 月 / 日」「月 / 日 / 年」より選択できます。[ 保存する ] を左クリックで閉じます。

12 時間表示 /24 時間表示の設定

オン：インターネットに接続中の場合、時刻を自動で設定します。
オフ：日付、時間の手動設定が可能になります。

日付／時刻の数字を左クリックすると、「日付／時刻」設定画面に移動します。
マウスホイールを回して、日付／時刻を変更します。
修正後、［保存する］を左クリックして設定を保存します。

「(GMP +9:00) 東京、ソウル」でご使用ください。

サマータイム：使用しません。

## (Ⓓｼｽﾃﾑ設定) ⒼⓁネットワーク ( 有線ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ) について

< 戻る

ネットワーク設定

有線インターネットを利用する場合、LAN ケーブルをルータに接続する必要があります。ワイヤレスインターネットを利用する場合は、自宅の Wi-Fi ルータに接続する必要があります。

有線インターネット | ワイヤレスインターネット | ワイヤレスカメラ | カメラリピーター | ネットワークサービス

ネットワークタイプ
DHCP
IP アドレス
192.168.1.xxx
ゲートウェイ
192.168.1.1
サブネットマスク
255.255.255.0
優先 DNS サーバー
192.168.1.1
代替 DNS サーバー
8.8.8.8
ネットワーク状態ケーブル切断等

< 戻る　保存する　キャンセル

ネットワークタイプ

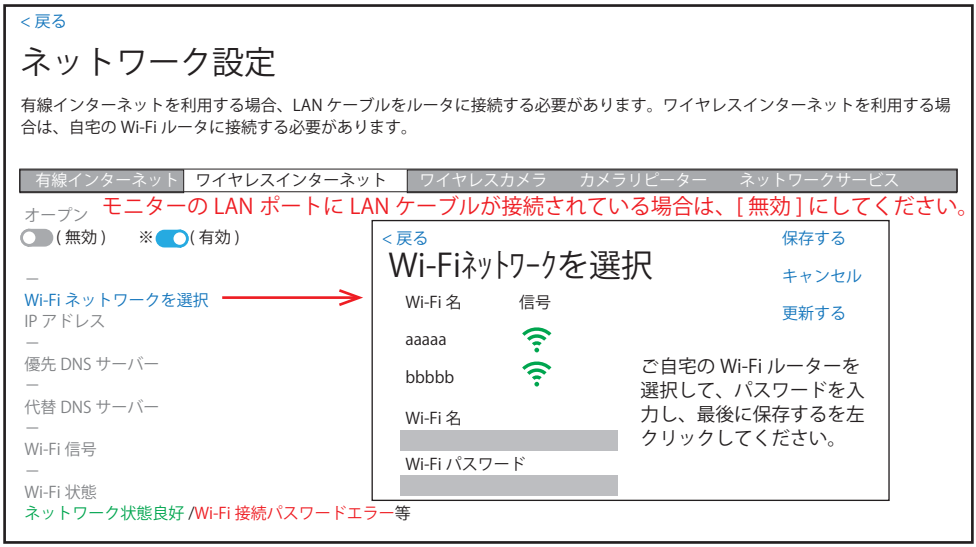
DHCP でご使用ください。静的を選択時、設定が必要になります。

◉ DHCP( 推奨 )

○ 静的 ( 上級ユーザーのみ )
※IPｱﾄﾞﾚｽ等の数値の変更が可能です。

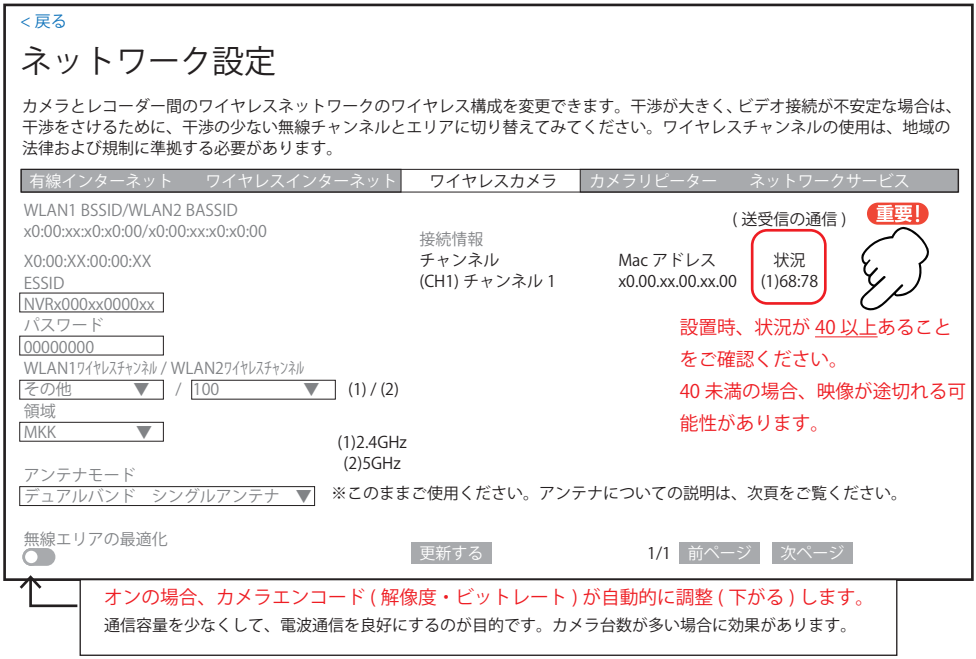
**カメラとモニターを有線接続にする場合は、インターネットの Wi-Fi はご使用いただけないため、次頁ワイヤレスインターネットのオープン ( 無線接続 ) をオフ　にしてください。**

## (D)システム設定) GLネットワーク (ワイヤレスインターネット) について




[ 無効 ] にするとモニターとルーターの無線接続が、オフになります。
また、カメラを有線接続する場合は [ 無効 ] でご使用ください。

## (D)システム設定) GLネットワーク (ワイヤレスカメラ) について



**領域 ( アンテナの通信モード ) について**




**デュアルバンド・シングルアンテナ ( 初期値：変更しないでこのままご使用ください )**
モニターの 2 本のアンテナのうち、1 本を 2.4GHz、もう 1 本を 5GHz で使用します。

**デュアルバンド・デュアルアンテナ**
モニターの 2 本のアンテナを使用し、2.4GHz と 5GHz を自動的に切り替えがら、ワイヤレスカメラと接続します。※2 本とも同じ周波数を使用します。

**シングルバンド・デュアルアンテナ**
モニターの 2 本のアンテナを使用し、2.4GHz または 5GHz のどちらか一方に固定して、ワイヤレスカメラと接続します。※2 本とも同じ周波数を使用します。

## (ⓓｼｽﾃﾑ設定) ⒼⓁネットワーク (ｶﾒﾗﾘﾋﾟｰﾀｰ) について

< 戻る

### ネットワーク設定

カメラとデバイス間の接続図を表示します。カメラやリピーターを接続することにより、
距離を延ばすことができます。

| 有線インターネット | ワイヤレスインターネット | ワイヤレスカメラ | カメラリピーター | ネットワークサービス |
|---|---|---|---|---|

カスケード関係
カスケードリレーショナルトポロジ図

現在の連結モード
手動リピーター

【カスケードリレーショナルトポロジ図】：同じ機種のカメラ同士のリピーターの設定を行います。( バレットと PTZ の組み合わせは不可 )

< 戻る

❻ 保存する

連結モード

カスケード関係を更新します

手動リピーター ▼ | オートリピーター | ※自動でリピートします。
手動リピーター

NVR ----- CH1-Auto ⊕
CH2-Auto ⊕

注意：デュアル周波数カメラとシングル周波数カメラは相互にカスケード接続できません。

例 )CH1-Auto を親機として子機の CH2-Auto をリピートします。
❶手動リピーターにします。
❷CH1-Auto の ⊕ を左クリックします。
❸ ⊕ の後ろに [▼] が表示されます。
❹CH2-Auto を選択します。
❺下図のようになればリピーターは成功です。
❻[ 保存する ] を左クリックして保存してください。

NVR ----- CH1-Auto ----- CH2-Auto

リピーターを使用した接続方法については、別紙をご覧ください。※リピーターは別売です。ただし、型番によっては同梱されている場合があります。

## (ⓓｼｽﾃﾑ設定) ⒼⓁネットワーク (ﾈｯﾄﾜｰｸｻｰﾋﾞｽ) について 使用不可

### ネットワーク設定

| 有線インターネット | ワイヤレスインターネット | ワイヤレスカメラ | カメラリピーター | ネットワークサービス |
|---|---|---|---|---|

RTSP サーバー
ON にすると、コードストリームはアドレス %s を通して取得できます。N はチャンネル番号から 1 を引いたもので、M が 0 の場合は、メインコードストリーム、M が 1 の場合はサブコードストリームです。

# (ⓓｼｽﾃﾑ設定) ⒻⓂデバイス診断について

< 戻る

## カメラ診断

✓= 正常　×= 異常

| チャンネル | ステータス | モデル | ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ番号 | 状況 |
|---|---|---|---|---|
| (CH1)ﾁｬﾝﾈﾙ1 | ✓ | 5523-W6 | 4.8.82.577137 | |
| (CH2)ﾁｬﾝﾈﾙ2 | | | | |
| (CH3)ﾁｬﾝﾈﾙ3 | | | | |
| (CH4)ﾁｬﾝﾈﾙ4 | | | | |
| (CH5)ﾁｬﾝﾈﾙ5 | | | | |
| (CH6)ﾁｬﾝﾈﾙ6 | | | | |
| (CH7)ﾁｬﾝﾈﾙ7 | | | | |
| (CH8)ﾁｬﾝﾈﾙ8 | | | | |
| (CH9)ﾁｬﾝﾈﾙ9 | | | | |
| (CH10)ﾁｬﾝﾈﾙ10 | | | | |

✓を左クリックすると、カメラ診断の詳細が表示されます。
カメラを再起動することができます。

(CH1) カメラ診断の詳細

| | |
|---|---|
| モデル： | 5523-W6 |
| バージョン： | 4.8.69.573130 |
| プロトコル： | N1 |
| ping パケット損失率： | 0.0%(0/10) |
| RTT MIN/AVG/MAX： | 2.159/13.240/35.507ms |
| Wi-Fi 信号 RX/TX： | 91/79 |

カメラは正常に接続されています

[カメラを再起動する] [再テスト]

右クリックで
戻ります

## デバイス診断 ( 例 )

デバイス診断
良好

使用可能なストレージ容量
924GB of 929GB

Ethernet ポートの状況
ネットワーク接続なし

WLAN データス
Wi-Fi 接続パスワードエラー

ネットワークステータス (LAN)
ケーブル切断
※ﾈｯﾄﾜｰｸの状況を確認できます

P2P 状況
オフライン

USB ポート状態
接続済み

その他の診断
その他の診断結果

全カメラのデータ通信容量と電波強度を
確認することができます。

設置時、状況 ( 電波強度 ) が 40 以上あることをご確認ください。
40 未満の場合、映像が途切れる可能性があります。

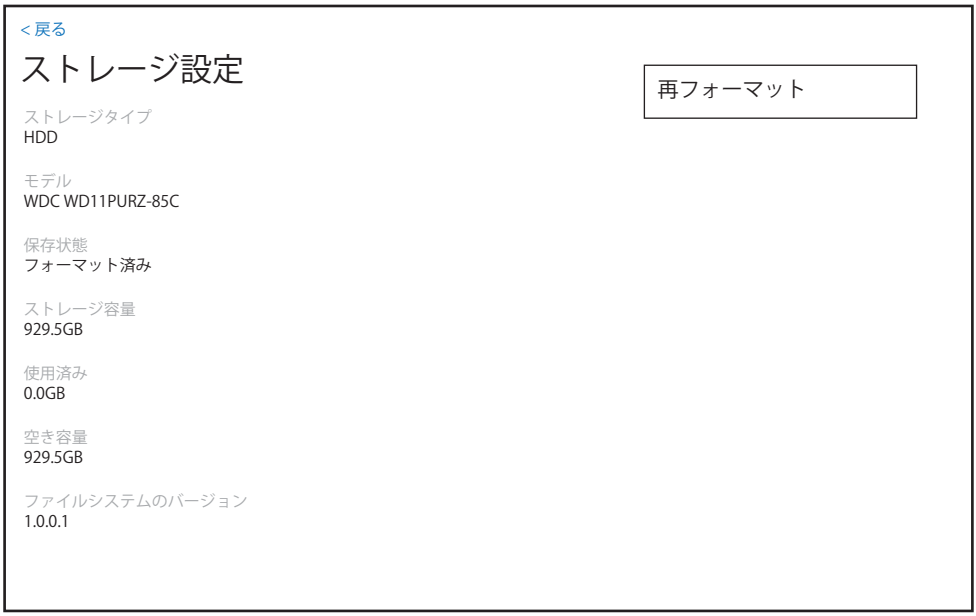
< 戻る

例

## その他の診断

| チャンネル | BS/CS | 状況 | 電力量 | 受信状態 | MIC | FMC | AT | SCC | NWRC | KPALC |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (CH1)チャンネル1 | 122 | 66:57 | | | | | | | | |
| (CH2)チャンネル2 | | | | | | | | | | |
| (CH3)チャンネル3 | | | | | | | | | | |
| (CH4)チャンネル4 | | | | | | | | | | |
| (CH5)チャンネル5 | | | | | | | | | | |
| (CH6)チャンネル6 | | | | | | | | | | |
| (CH7)チャンネル7 | | | | | | | | | | |
| (CH8)チャンネル8 | | | | | | | | | | |
| (CH9)チャンネル9 | | | | | | | | | | |
| (CH10)チャンネル10 | | | | | | | | | | |

# ⑩システム設定 ⑭ストレージ設定 (HDD フォーマット ) について




再フォーマットを左クリックすると、「ストレージのフォーマット」へ移動します。

( 図 1)




ストレージのフォーマット画面の [ 次へ ] を左クリックすると、( 図 2) へ移動します。
フォーマット中の画面からしばらく待つと「ストレージ設定」の画面に戻ります。
使用済みの容量が 0GB になっていればフォーマット完了です。

( 図 2)



# ⑹ｼｽﾃﾑ設定）⓪アカウント /APP について

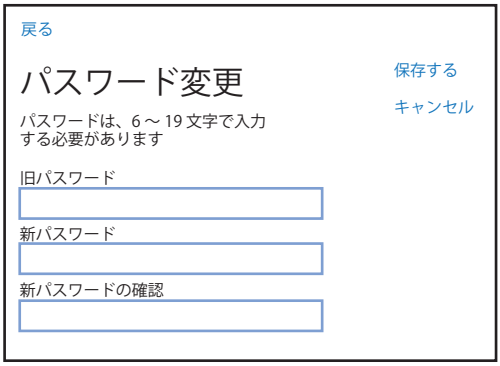



向かって左側の QR コードは、本機の UID です。
※他人に UID・パスワードを知られないようにしてください。

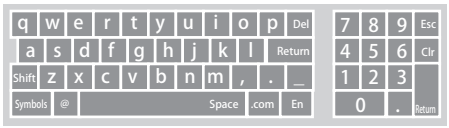
向かって右側の APP は、アプリケーション EseeCloud(IP Pro,VR Cam) の QR コードです。
※アプリをご使用になる場合は、app ストアもしくは、Google プレイより eseecloud を検索してください。

**アプリで読み込む QR コードにご注意ください**
**アプリでは、画面の「UID」に表示されている QR コードを読み込んでください。**
**⚠ カメラ本体に貼られている QR コードは読み込まないでください。**

[ パスワードの変更 ] を左クリックすると、「パスワード変更」画面に移動します。




※枠を左クリックすると仮想キーボードが表示されます。




仮想キーボード

1. 旧パスワードを入力します。( ご購入時のパスワードは、８８８８８８です。)
2. 新パスワードの設定をします。
6～19 文字のパスワードを設定してください。
※数字とアルファベットを使用したパスワードをおすすめします。
3. 新パスワードの確認に「新パスワード」と同じパスワードを入力します。
4.[ 保存する ] を左クリックして進んでください。

⚠ パスワードをお忘れになりますと、有償修理となりますので、忘れないよう大切に保管してください。

## (ⓓｼｽﾃﾑ設定) Ⓟヘルプとサポートについて

戻る

ヘルプとサポート

システムマニュアル、トラブルシューティングガイド、
FAQ、ビデオチュートリアルなど：

1. こちらの URL からお問い合わせください。
https://n-sk.jp/contact

2. メールでのお問い合わせ
hp@nsk-sec.co.jp



お問い合わせはこちらに
なります
https://n-sk.jp/contact
hp@nsk-sec.co.jp

## (ⓓｼｽﾃﾑ設定) Ⓠ出荷時設定について

戻る

出荷時設定

工場出荷時の設定を復元

〇追加カメラの削除
インポートの構成
エクスポートの設定

工場出荷時の設定に戻します。
( 戻した後の設定は、次ページ以降をご覧ください )

※特殊な方法でペアリングしたカメラ ( モニターと直接ペアリングしていないカメラで Wi-Fi 接続など ) も削除する場合は、
[〇追加カメラの削除 ] を左クリックして
[⦿追加カメラの削除 ] にしてください。
※通常の方法でペアリングしたカメラを削除する場合は、カメラ設定 ( 削除 ) とカメラのリセットが必要です。
[ 次へ ] を左クリックします。

工場出荷時の設定を復元

これにより、デバイスが工場出荷時の
デフォルト設定に復元されます。

次へ

キャンセル



工場出荷時の設定を復元 ...

しばらくお待ちください ...

デバイス初期化中です。
自動的に再起動します。



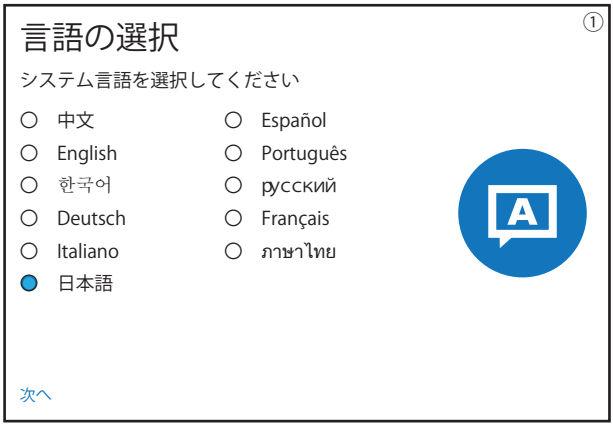
NSK のロゴが表示されるまで、
しばらくお待ちください。

インポートの構成
エクスポートの設定 について

エクスポート用の MicroSD カードをご準備ください。
エクスポートを左クリックすると、設定データが MicroSD カードに保存されます。
このデータは、設定を戻す場合などに使用します。

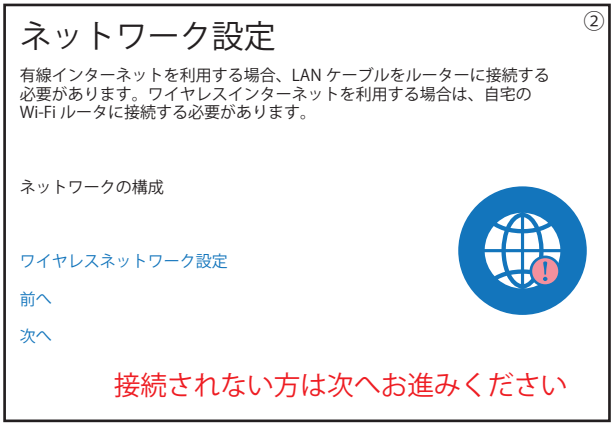
インポートを左クリックすると、保存しておいた設定データを取り込むことができます。
取り込み後、本体が自動的に再起動し、インポートが完了します。

# 工場出荷時に戻した後は、初めの設定を行います　1/3

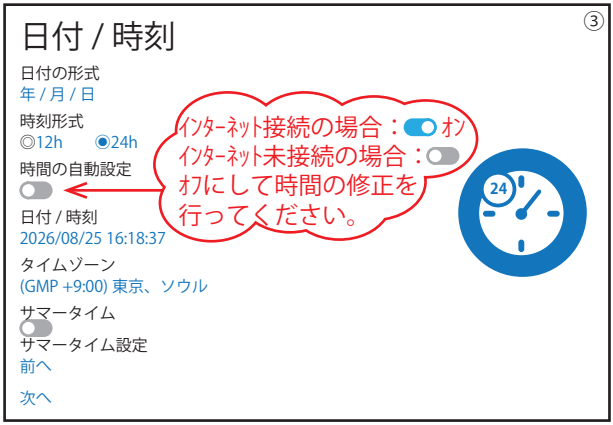



①電源を入れると「言語の選択」画面が表示されます。
すでに日本語が選択されているので、
[ 次へ ] を左クリックして進んでください。

※「HDD が検出されました…」が表示された場合、そのまま数秒お待ちいただくか、[OK] を左クリックして閉じてください。

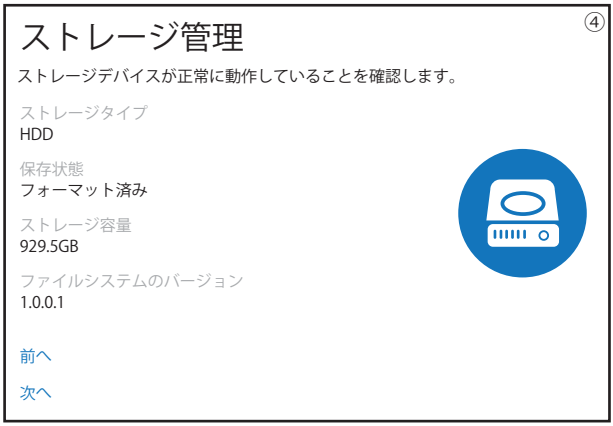



②先に初期化を行いますので、
[ 次へ ] を左クリックして進んでください。
※インターネットに未接続場合、画面に赤い文字でエラーメッセージが表示されます。その場合は、「ワイヤレスネットワークの設定」を行っていただく。もしくは、そのまま [ 次へ ] を左クリックして進んでください。※設定される場合は、ご使用の Wi-Fi ルーターとパスワードを入力します。

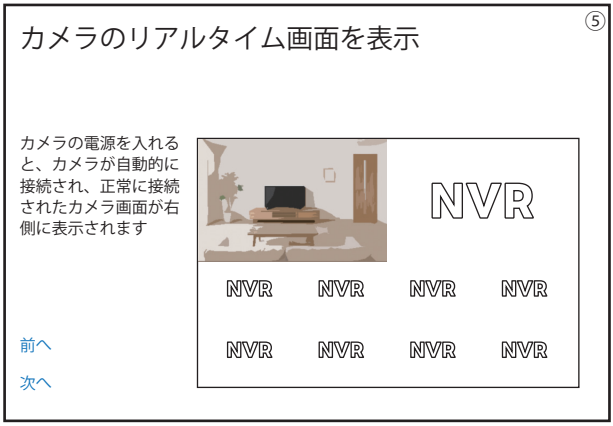



③タイムゾーンを確認します。
万一東京、ソウルでない場合は、[(GMT+xx:00)xx、xx] を左クリックすると画面が変わります。
[(GMT+09:00) 東京、ソウル ] を左クリックしてください。
[ 保存する ] を左クリックして下さい。
タイムゾーンが変更されたのを確認して [ 次へ ] をクリックして進んでください。

# 工場出荷時に戻した後は、初めの設定を行います　2/3

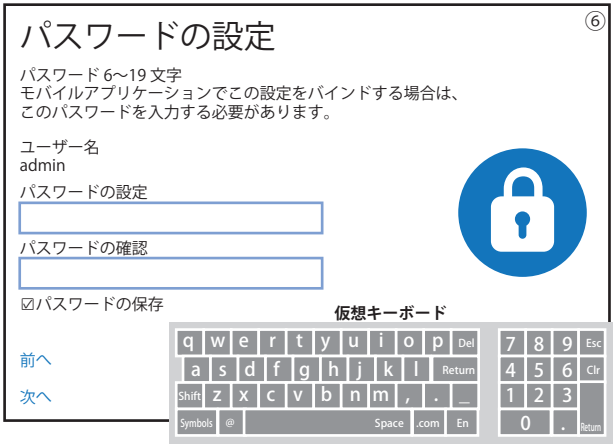



④[ 次へ ] を左クリックして進んでください。
※アイコンに ? 、文字で「ストレージデバイスが検出されません」が表示されている場合は、ハードディスクのフォーマットが必要です。一旦 [ 次へ ] を左クリックし、進んでください。初期設定後にⓃを参考にフォーマットを行ってください。画面上の「ﾌｫｰﾏｯﾄされていません」のクリックでもストレージ設定へ移動します。




⑤[ 次へ ] を左クリックして進んでください。

※ペアリング済のカメラがあると、ここに表示されます。




パスワードを忘れた場合、有償修理になります。忘れないようにご注意ください。

⑥パスワードの設定の下の枠を左クリックすると仮想キーボードが表示されます。( 入力後は Return を左クリックして閉じます。)
6~19 文字のパスワードを設定してください。※数字とアルファベットを使用したパスワードをおすすめします。
パスワードの確認にも同じパスワードを入力します。
パスワードの保存にチェックが入っている場合、毎回パスワードの入力を求められなくなります。
[ 次へ ] を左クリックして進んでください。

# 工場出荷時に戻した後は、初めの設定を行います　3/3

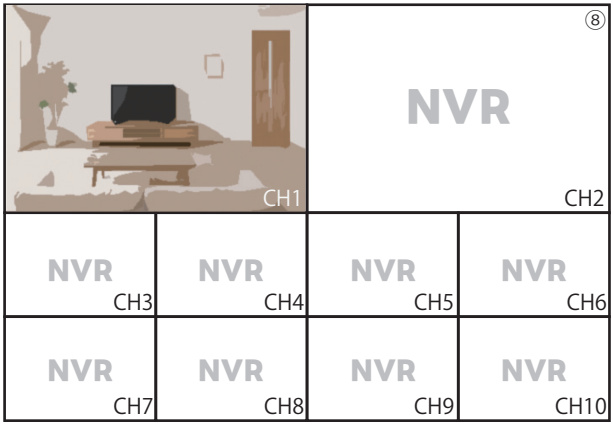



メニュー>システム設定>アカウント APP にも UID の QR コードがあります。

⑦APP は、アプリケーション EseeCloud(IP Pro,VR Cam) のQR コードです。
※アプリをご使用になる場合は、app ストアもしくは、Google プレイより eseecloud を検索してください。

現在のデバイスの QR コードは、本機の UID になります。

[ 完了 ] を左クリックして進んでください。




⑧初めの設定が完了すると、左図画面が表示されます。
※マウスポインタを当てるとそのチャンネルは「NVR」の文字から ＋ に変わります。

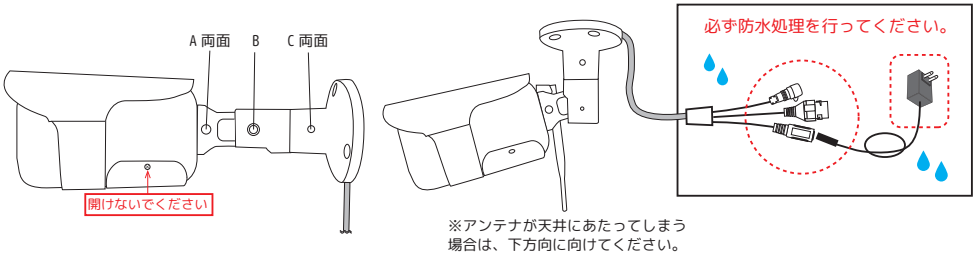
※ペアリング済のカメラがあれば、ここに表示されます。

## 【カメラの設置方法について】

カメラの取付は、全ての設定が終わってから行ってください。

**※必ずフードが真上になり、カメラは水平より下を向くように設置してください。**

※アンテナは中芯を折らないようにしっかり奥まで接続してください。
ペアリングができなかったり、送信電波が弱くなります。




※アンテナが天井にあたってしまう
場合は、下方向に向けてください。

・ABC のビスを市販の六角レンチ（2.5）で緩めることによって、カメラが 3 軸方向に動くようになります。

・設置場所によってはアンテナが邪魔になり取り付けられない場合がございます。設置前に必ずご確認ください。
（ アンテナを接続していない場合、上下約 180 度、左右約 180 度、レンズ部約 360 度回転することは可能です。）

・ケーブルを巻き込まないように角度調整を行ってください。

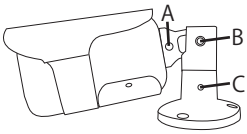
・完全に固定する前に映像で確認しながら、あらかじめ形を決めてからお取り付けください。

・上下の角度は、水平より下向きにし、カメラのフード部分が真上になるように設置してください。

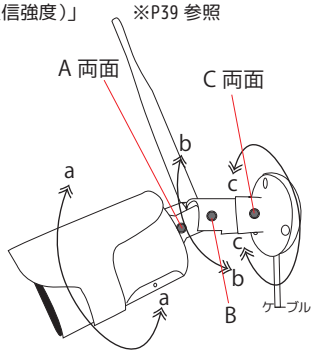
・カメラのケーブルは真下方向に垂らしてください。（ ブラケットの窪みが真下にくるようにします。）

・アンテナや取付場所により希望する設置方法ができない場合があります。

・必ず通信強度を確認してください。40 未満の場合、映像が途切れたり、録画されないことがあります。
右クリックメニュー >[デバイス診断]>[その他の診断結果]>「状況（通信強度）」 ※P39 参照




A を緩めると a の部分が回ります
B を緩めると b の部分が回ります
C を緩めると c の部分が回ります

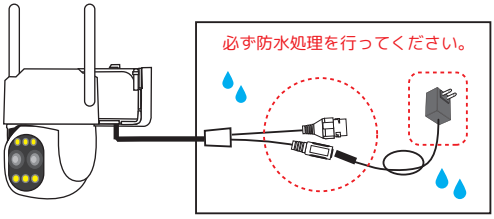



三軸方向に動かす方法は ➡
こちらの動画をご覧ください。
https://youtu.be/pWY7e-FlxiY

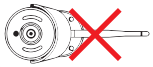
## 【カメラの設置方法について】 ※オプション品（ 別売 ）

カメラの取付は、全ての設定が終わってから行ってください。

※アンテナはできるだけ垂直に立ててください。ペアリングが
できなかったり、送信電波が弱くなります。




カメラのレンズを横にして設置したり、斜めにして設置しないでください。
検知できなくなります。



# アプリの設定方法 1/3

iOS(iPhone)：App Store の「検索」に eseecloud と入力し、入手をタップします。
android：Play ストアの「検索」に eseecloud と入力し、インストールをタップします。

※クレジットカード登録等の表示は、スキップしてください。
· アプリインストール後、[ 開く ] をタップします。もしくはアプリアイコンをタップします。
· プライバシーポリシー、ユーザー契約は、同意していただける場合 [ 同意 ] をタップします。
· ユーザーアカウントを登録します。電子メールか電話番号を選択して入力します。
（電子メールの場合は、キャリアメールではなく PC メールをご使用ください。）
· 入力後 [ ログイン / 登録 ] をタップします。
· Esee から認証コードが電子メールもしくは電話に届きますので、6 桁のコードを入力してください。
· ユーザーアカウントのパスワードを設定し、もう一度同じパスワードを入力し [OK] をタップします。
· 設定成功が表示されたらユーザー登録完了です。
· 次に通知の許可が求められます。必要な場合は [ 許可 ] をタップしてください。
· カメラの追加をタップします。( 許可等を求められた場合は、全て有効や許可を選択してください。)
· [ スキャンして追加 ] をタップします。

· モニターのメニューを開きます。右クリック　>　システム設定　>　アカウント /APP を開き、




アプリのダウンロード画面の向かって左側の UID の QR コードを読み込みます。
·デバイスを構成し、完了をタップします。
· クラウドストレージを開いて ... と表示されますが、こちらは有料プラン ( 非推奨 ) になりますので、設定中の今は、右上の [ スキップ ] をタップして飛ばしてください。さらに勧誘が続きますが、[ 経験しないで ] をタップしてください。
· 続いて [ 無料体験資格を放棄 ] をタップしてください。※クラウドをタップするといつでも表示できます。左右スクロールで無料体験も表示できます。

· デバイスの構成で名前を付けたカメラ名が表示されます。▶ をタップしてください。
· カメラの映像が画面に表示されましたら、アプリの設定は完了です。
※分割表示の映像は、Wタップで単画面、さらにズームされます。
※マイクボタンを押したまま話すとカメラから声が出ます。ご注意ください。
( この機能はスマートフォンのみです。モニター本体にこの機能はございません。)
※録画再生　>　クラウドをローカル クラウド ローカル に変えると再生ができるようになります。
※アカウント削除方法 ( 共有中、有料プラン中は特にご注意ください ) : 情報　>　設定　>　アカウントの削除
※再生画像をスマートフォンにダウンロードした映像は、音声が出ませんので、音声が必要な場合は、本体からバックアップをお願いいたします。

**画像付きのアプリの設定方法は、巻末 -3,4 をご覧ください。**

# アプリの設定方法 2/3

アプリを開くと広告が表示されることがあります。
その場合、[ Continue app > ] 等をタップしていただくとアプリを開くことができます。




❶
eseecloud のデバイス開き、
右上の ⊕ をタップします。




❷
スキャンをタップします。




❸
スキャンを開始をタップします。

❹
モニターのメニューを開きます。右クリック　>　システム設定　>　アカウント /APP(P41) を開きます。

アプリで読み込む QR コードは、モニター上を右クリック>[ システム設定 ]>[ アカウント /APP] 画面の向かって左側に表示されている「UID」の QR コードを、アプリで読み込んでください。
※カメラ本体に貼られている QR コードは読み込まないでください。

アプリで読み込む QR コードにご注意ください

アプリでは、画面の「UID」に表示されている QR コードを読み込んでください。




⚠ カメラ本体に貼られている QR コードは、読み込まないでください。



# アプリの設定方法 3/3




❺
アカウント /APP の画面向かって左側の UID をスキャンします。




❻
スキャンが成功すると表示されます。




※
すでに登録されていると表示されるメッセージです。




❼
ライブ映像を確認することができます。




❽
動画を再生します。
※クラウドが選択されていると無料での再生ができません。
「ローカル」もしくは「SD」に切り替えてください。無料で再生ができるようになります。

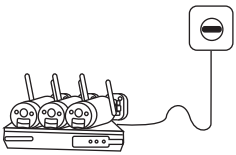
# 増設カメラの追加 1/2

①モニターから 1m 以内 ( 推奨 30cm 以内 ) に 2 台目のカメラを置きます。
②画面が消えている場合は、モニターの電源 ⏻ を入れます。
③画面の NVR の文字上にマウスポインタをに持って行きます。
④ ⊕ ( 白丸 ) が表示され、触れると ＋ ( 青丸 ) に変わります。
⑤ ＋ ( 青丸 ) を左クリックします。(順番に接続されるため、画面上のどのチャンネルでも構いません。)
⑥ログイン画面が表示されます。
⑦ログインします。※初期パスワードは [ ８８８８８８ ] です。(8 を 6 回 )
⑧モニター画面に従ってカメラの電源を入れます。( 次ページ❶へ )
※ペアリングが上手くいかない場合は、設置済のカメラ電源をオフにしてお試しください。

< 戻る　　手動追加

## カメラに電源を入れる

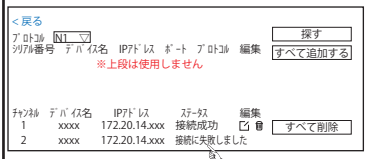
録画機から 1m の範囲で、カメラの電源を入れ、カメラの起動が完了したら、Reset キーを長押ししてカメラをリセットしてください ( ネットワークポート付きの機器は、ネットワークケーブルを使用して NVR のネットワークに接続してください )。



次へ ⑨

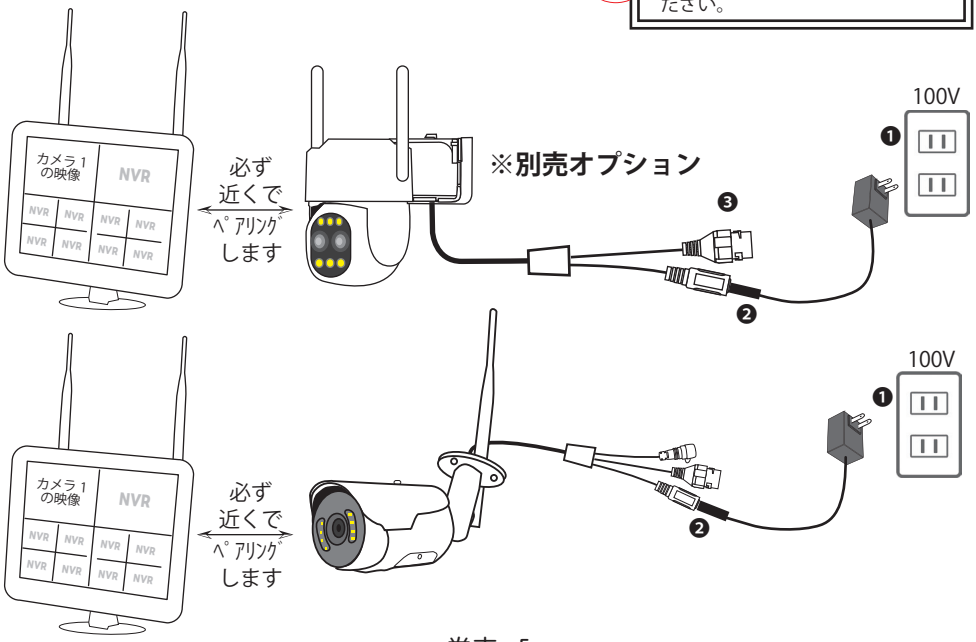
手動追加について

手動追加を左クリックすると手動追加の画面に移動します。リピーターをご使用の場合、リピーターの接続状況が確認できます。




ペアリングする必要がない場合は、「増設カメラの追加 1/2-2/2」のページを飛ばして次へお進みください。

## 【各カメラの配線方法】

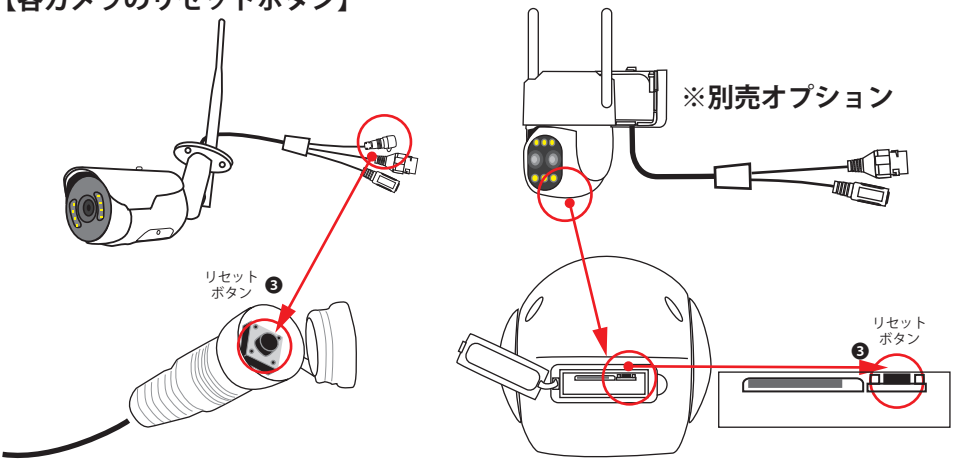


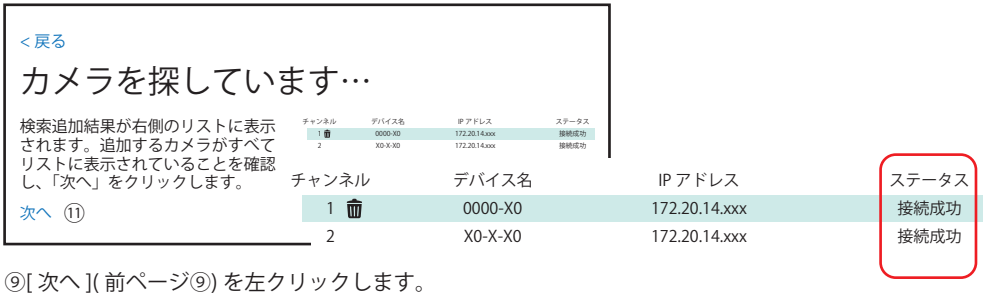
# 増設カメラの追加 2/2

❶カメラ付属の AC アダプターを 100V コンセントに接続します。
❷カメラ付属の AC アダプターのプラグをカメラ本体の電源ジャックへ接続します。
※しばらく待っても映像が表示されない場合は、カメラをリセットします。(「全ての設定をリセット中です。カメラが再起動します。」とカメラが話すまでリセットボタンを数秒長押しします。)
※「ネットワークを設定してください」とカメラから聞こえたら、カメラのリセットは成功しました。

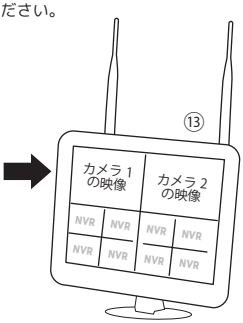
モニターを交換する、リピーターに直接ペアリングする、電波が弱く途切れっぱなし後繋がらなくなった時に再ペアリングする場合、リセットを行ってください。

## 【各カメラのリセットボタン】




⑨[ 次へ ]( 前ページ⑨) を左クリックします。
⑩メッセージが流れます。※メッセージ等は予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。
M:「接続を開始します。音声メッセージをお待ちください。」
C:「接続中です。しばらくお待ちください。」
C:「ルーター接続に成功しました。」が流れましたらペアリング完了です。
※複数台ペアリングが必要な場合は、[< 戻る ] を左クリックして
「室内でカメラとモニターをペアリングします」を繰り返してください。
⑪全てのステータスが接続成功になったら [ 次へ ] を左クリニック、
M:「コードマッチングの終わり」と流れます。
⑫「カメラのリアルタイム画面を表示」の [ 次へ ] を左クリニックます。
⑬ライブ映像が表示されます。
ペアリング済のカメラ映像が CH2 ～に表示されます。
【M:モニター /C:カメラ】※メッセージは更新によって変更されます。



保証規定はこちら



必ずお読みください

# 保 証 書

本紙は記載内容の範囲で無償修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合、お買い上げの販売店又は弊社支店・営業所に修理を依頼してください。
**●シリアルナンバーが不明な場合は、有償修理とさせていただきます。**

この保証書は記載内容の範囲で無償修理をお約束するものであり、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、又は最寄りの弊社支店・営業所にお問い合わせください。

■ 無償修理規定

1. 保証期間は、**ご購入日**より 1 年間です。※1
2. 保証規定に従った正常なご使用状態で保証期間内に故障した場合は、無償で修理・調整いたします。
3. 保証期間中であっても以下の場合は有償修理となります。
   - お客様側での移動時の衝撃等が原因の故障
   - 工事、使用上の誤り、不当な改造による故障 ( アダプターの加工含む )
   - 火災、水害、雷等天災、その他自然災害、異常電圧による故障
   - 本製品に接続された他社製品が原因の故障
   - 消耗品、付属品に起因する故障
   - 保証規定の禁止事項に該当する使用状況の場合
4. 製品の正常なご使用状態以外で生じたお客様の直接、間接の損害につきましては、弊社はその責任を負いません。
5. 本保証書は、日本国内で使用される場合に限り有効です。
6. 弊社は出張修理を行なっておりません。持込・配送修理のみ対応しております。
7. 保証内容は製品に対するものとなります。故障時の取り外し取り付け費用、施工店様の出張費用、特殊車両費用に対し弊社は一切の費用請求を認めません。
8. 弊社に修理依頼品をご送付いただく際の送料は、お客様にてご負担願います。

| | |
|---|---|
| 型番 | **NS-3110WRMS** ※ご購入製品の型番に☑をつけてください。 |
| お客様名 | |
| ご住所 | |
| 電話番号 | |
| シリアルナンバー※2 | 117Y＿＿＿＿＿＿＿＿ ※シリアルナンバーはご使用前に必ず記入してください。 |
| 取扱販売店名 | |
| 設置日 | 年　月　日 |
| 保証期間 | **ご購入日より 1 年間**※1 ※本書はレシートと一緒に大切に保管してください。 |

※1 消耗品も無償修理期間は、1 年間となります。
※2 出荷時に弊社でシリアルナンバーを登録することで、保証期間を管理しています。

株式会社 NSK　日本セキュリティー機器販売
〒461-0043 愛知県名古屋市東区大幸 1 丁目 10-15
Email. hp@nsk-sec.co.jp　HP. https://www.n-sk.jp

■免責事項
●本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信、撮影、録画機会を逃したために生じた経済損失につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
●通信、録画内容や保持情報漏えい、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、弊社は一切その責任を負いません。
●お客様が購入された製品の使用において、録画映像の流出や、不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社では一切責任を負いません。
●お客様および第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
●製品の使用および不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断および事業利益の損失、記憶装置の内容の変化・消失、また建物の現状復帰や取り外し施工についての費用・損失)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
●製品の装着することによりほかの機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証いたしません。
※本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.